

匠企業企画展 in MOBIO 2020 ～高槻・茨木・摂津・守口・門真「匠企業」展示・商談会～

参加企業一覧

各社の詳細情報は、次ページ以降の「登録シート」参照

地域	企業名	業種・一口PR
高槻市	(株)アクト石原	包装運搬用の木製・紙製・樹脂製の箱・ケースの製造・販売。 次代の包装、梱包から物流までをトータルにご提案します。
	井前工業(株)	断熱材・耐熱材等の製造・加工・販売。 熱に関するさまざまな企業様の課題を解決します。
	(有)今村化学	プラスチック成形加工品、FRP成形加工品、電設工具(無停電バイパス工具)製造販売 プラスチック・樹脂製品をキーワードにお気軽にお声がけ・ご相談ください！
	大阪紙器工業(株)	段ボールシート・ケースや包装用緩衝材の製造・販売。 内容物に応じた最適な条件の段ボールケースを企画提案します。
	三和紙工業(株)	工業用包装紙、物流用包装紙等の生産、多機能紙加工など。 規格にない寸法や紙質の包装紙の特注生産も行っております。
	(株)治京製作所	精密プレス加工(薄板・小物部品)と金型の設計製作。 高精度かつ低コストのものづくりを提案します。(試作可能)
	(有)シンメ	い草製品用資材製造卸、い草の文具・雑貨製品の企画・製造・販売。 「amtsumg」ブランドで国産い草の文具・雑貨を展開
	(株)テクノ高槻	エアーポンプ製造販売(電磁式ダブルダイヤフラムポンプ)、医療機器製造。 空気に関するお困り事、エアーポンプで解決提案します。
	(株)トーパック	各種クリアケースの製造販売(サック式・円筒・その他コレクション用ケース等)。 透明素材に関する事なら、お任せください。最適なクリアケースを提案します。
茨木市	穴織カーボン(株)	工業用カーボングラファイトの精密加工、カーボン断熱材の製造。 半導体、自動車、産業機械、家電、医療機器等、これら全てにおいてカーボン製品が活躍しております。
	(株)松永製作所	金属加工製品の設計・製造(深絞りプレス、旋盤、溶接、仕上げ研磨等)。 “深絞り”にこだわり、深さ500mm以上の絞り成形が可能です。
摂津市	ケイズモデル	公差±0.01mm・薄物0.1tの試作、切削、現物加工。 あらゆる材料の切削に1個から最短納期にて対応します。
	三島金型(株)	プラスチック成形・射出成形金型の設計・製作、流動・変形解析。 プラスチック部品の製品企画～試作・設計・製作をトータル提案。
守口市	(株)ノーティス	画像解析しやすいドライブレコーダーシステムの設計、開発、販売。 企業の交通事故削減活動をサポートしている会社です。
	マーク工業(株)	エレベーター部品、家電パネルなど加工および組立。 アクリル樹脂のディスプレイ加工をメインとしております。
	(株)淀川製作所	精密金属板金部品、プレス板金部品等の試作・加工・製作。 カスタムEVロードトレインなど、カスタムな商品企画をプロデュース。
門真市	(株)広伸	金属板金溶接加工、産業用機械部品の製造・販売。 中厚板板金溶接品を一貫生産体制で対応しています。
	(株)スタッフ	開発/設計(回路・ソフト・基板・機構)⇒試作(3Dプリンタ・切削・簡易金型等)⇒量産。 IoT製品開発の実績多数あるほか、お客様のものづくりを開発から量産まで徹底サポート！
	(株)スリーエフ技研	産業用研磨ホイールの製造・販売、レール研磨機の販売など。 お客様に最適な産業用研磨ホイールを製造販売しています。
	(株)大和真空	医療部品などのトレイの製造。 全てを内製化したプラスチック真空成形トレイを製造しています。
	(有)森田製針所	自社製の機械を駆使した極細のパイプや線材の各種加工。 特に、外径0.3mm～3.0mmの細かいものを得意としています。
	ヨーホー電子(株)	プリント基板の設計・実装・組立、LED製品の開発・製造・販売。 自社商品「紫外線LED空気清浄機」KOROSUKEを販売しております。

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 アクト石原		受賞 年度	2012 年度
住所	〒569-0021 高槻市前島 3-12-1		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 営業本部副本部長	電話	072-669-5555	
連絡先	氏名 古川 慶滋	メール	furukawa@act-i.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	包装・印刷・繊維／包装運搬用の木製・紙製・樹脂製の箱・ケースの製造・販売
一口 P R	次代の包装、梱包から物流までをトータルにご提案します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	食品、医療品、建材、産業機器メーカー等の梱包、運搬、養生等の用途に合わせ、ダンボール、プラダン、樹脂、コートボールを中心にお客様の求める要求素材を選定し、安心・安全を基に梱包設計して提案させていただきます。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	多業種の顧客に対応し精通しているので、他業種の製品やサービス、技術等を案内していただきたい。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <https://www.act-i.co.jp/>



[イブロス資料ダウンロード](#)
[資料請求](#)
[お問い合わせ](#)

[HOME](#)
[会社案内](#)
[製品案内](#)
[生産システム](#)
[4つの証](#)

次代の包装、梱包から物流までをトータルにご提案

Next generation packaging, from packaging to logistics

About Product

製品案内について

創業以来90余年の歴史と実績をバックボーンに、次代の包装、梱包から物流までをトータルにご提案しております。



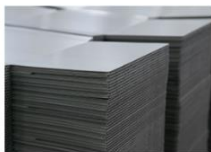
① 木製品

木箱・パレットは当社の伝統的な商品



② ダンボール

最新の製図ラインを設置し品質・生産力共に業界トップクラス



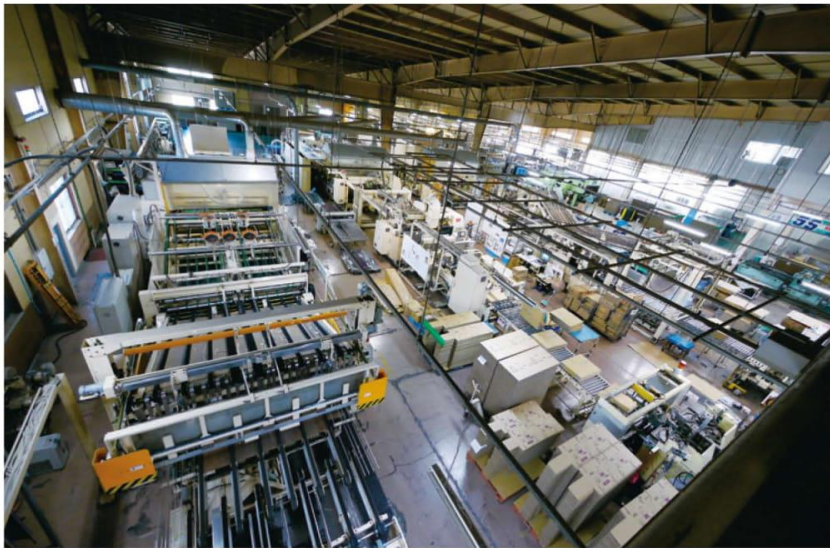
③ 合成樹脂(アラダン)

強度、耐久性に優れ、精密部品などのリターンブルボックスとして、効果を発揮しています。



④ 仮設トイレ

永年増った樹脂加工技術を基に当社オリジナル商品を開発。



自動化設備により生産性を追求した段ボール工場

株式会社アクト石原 あらゆる素材を知り尽くした トータルパッケージジ業

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンライン
見積
対応
試作可
小ロット
量産
対応

業務内容 あらゆる素材のパッケージが ワンストップで揃う

物流梱包やパッケージの企画・製造・販売を行うアクト石原。同社が扱う製品は、いまだ特定の分野においては根強いニーズがある木製の箱やパレット、さらに、そのデザインや質感が売れ行きを大きく左右する食品の紙製パッケージや、部品を積んで発注工場と受注工場の間を行き来するオーダーメイドの樹脂製通い箱等、極めて多岐にわたる。

顧客ニーズに合わせて、これらのアイテムを選択したり組み合わせる……従来の製函業や段ボールメーカーとは一線を画す「トータルパッケージジ業」が、同社が標榜する企業像である。

強み 素材基点の生産活動と 顧客基点の営業活動

さまざまな素材で包装用・物流用の箱やケースを提供している同社だが、その中には、段ボールのように設備のレベルや能力に高く依存するものもあれば、作業員自身のスキルに負う部分が大きいものもある。同社では、木、紙、樹脂と、素材別に工場を構成し、品質と生産効率の観点からそれぞれ理想的な生産現場の在り方を追求している。

一方、営業現場はそれと対照



大型打抜き加工に対応するプレス機

的だ。素材や製品ありきではなく、顧客との対話の中から得たニーズや事業特性を考慮した上で、自社の資源を最大限に活用した、最適なパッケージング企画を提案している。

新展開 新たなグループ会社と 新たな製品が活躍

平成23年には、以前から取引関係のあった印刷会社をアクト石原グループに迎え、コートボール紙を用いた化粧小箱の完全内製化が可能になった。

また、樹脂素材及びその加工成形のスペシャリストとして、従来の枠に囚われない事業にもチャレンジしている。他社との協業により、PP素材を用いた段ボールを壁材とした簡易仮設トイレキャンピングを開発。

平成21年に経済産業省中小企業庁の新連携事業にも認定された同製品は、災害備蓄、工事現場、農業、レジャー等、さまざまなシーンで使用され好評を博している。

海外 アジア5か国に 販売・生産拠点を展開

同社は、平成4年にシンガポールに現地法人を設立したのを皮切りに、積極的かつ着実にアジア諸国への進出を進めてきた。

現在は、シンガポール及び香港に販売拠点、マレーシア、フィリピン、タイに生産工場を設けている。いずれの拠点においても日本人スタッフが常駐しており、これらの地域に進出している日系企業に対して、日本国内同様の、柔軟できめ細やかなサービスが提供できる体制を有している。

COMPANY PROFILE

株式会社アクト石原

大阪
24

ISO 9001

当社の 歴史

当社の事業は、90年近く前に木製品からスタートしました。戦後は、日本経済の成長と連動する形で、紙及び樹脂へと扱う素材の幅を広げつつ、生産量も大きく増やしてきました。経済が成熟し低成長時代となった1990年代前半に、より主体的・能動的な企画提案力のある企業を目指すべく、現在の「アクト石原」へと社名を変更しました。その姿勢は今も変わりません。

先端設備に支えられた技術力と個性を活かした
人材力の相乗効果が当社の武器です。

代表取締役社長 石原 樹夫さん



■主な事業内容

包装用・運搬用の木製・紙製・樹脂製の箱・ケースの製造・販売等

■主な取引先（納入先）

食品メーカー、飲料メーカー、医薬品メーカー、自動車部品メーカー、家電部品メーカー、総合商社、建材商社等

住 所／〒569-0021

高槻市前島3-12-1

T E L ／072-669-5555

F A X ／072-669-5561

創 業／大正13年5月

設 立／昭和27年9月

資本金／9,910万円

従業員／100名

<http://www.act-i.co.jp>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	井前工業株式会社		受賞 年度	2008 年度
住所	〒569-0012 高槻市東天川 5-15-7		所属	高槻商工会議所
担当者	役職	電話	072-660-5005	
連絡先	氏名 白井 貴	メール	shirai@imae-kk.com	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	部品・部材／断熱材・耐熱材等の製造・加工・販売
一口 P R	熱に関するさまざまな企業様の課題を解決します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サービス・知財	・製品：耐熱材・工業用断熱材・遮熱材・保温材・保温ジャケット ・サービス：オーダーメイド・小ロット対応
調達したい 製品・技術・サービス・知財	特になし

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://imae-kk.com/>



井前工業株式会社

072-660-5005
お電話受付時間：平日9:00～18:00

 お問い合わせ
contact



井前工業は「熱」に関するスペシャリストです。

■ 造船・重工業

■ 自動車

■ 鋳鉄・非鉄

■ 電子・半導体

■ 化学・電力

■ 家電・燃焼器具

■ 一般産業

■ 井前工業の6つの強み

井前工業には、素材からエンジニアリングまでサポートさせていただいている、6つの事業分野がございます。

そのどれもが、熱を活かしたり、熱を閉じ込めたりといった「熱を操る」もので、私たち井前工業は、これらの分野で長年培った技術をもとに実績を積み重ねてまいりました。

またこれらの技術で、さまざまな業界の大手製造メーカー様やエネルギー関連事業の会社様とお付き合いさせていただき、創業から45年以上、熱のエキスパートとして努力してまいりました。

今後も熱に関するさまざまな企業様の課題を解決する「プロフェッショナル集団」として、貢献してまいります。

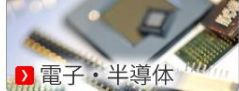
■ 産業別・製品一覧



造船・重工業



自動車

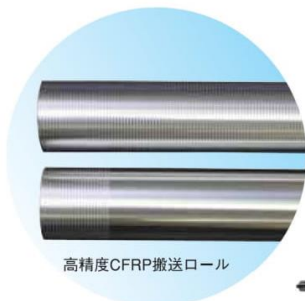


電子・半導体



井前工業の6つの強み

あらゆる分野の 耐熱・断熱に挑む



高精度CFRP搬送ロール



Gentex消防服



CFRP
長尺ロール1200



セッター



CFRP軽量ロール



Aspen保温材

井前工業株式会社

技術革新の進む分野へ
熱を活かし、熱を開き込める

製鉄、造船、重工業の業界だけでなく、半導体や家電製品等の分野でも「耐熱」「断熱」は欠かせない。井前工業では、その耐熱・断熱材を様々な形に加工し、省エネや保温、遮熱等の機能を持たせ、製鉄、電子、家電、自動車、重工業等に提供している。対応できる温度は100℃前後から千数百℃、大きな素材もバラエティーにとり、豊かなアイテムが揃えられている。

「セラミック繊維やナノテク断熱材、カーボン、ファインセラミック等を中心に、様々な素材を使っています。商品や用途も多種多様で、大型耐熱カーテンをはじめ、防熱服、自動車やオーブンレンジの中にも使われています」と井前憲司社長。特に製鉄所で使われている大型耐熱カーテンは、国内トップのシェアを誇る。現在は、通信、家電等で用いられるセ



「断熱」素材を多様な分野に
各製品の社内シェアは5%
特定市場や素材、商品に満足するのではなく、様々な分野に製品を提供し、たとえ不採算分野や低成長分野でも撤退しないのが、同社の方針。「何かに特化するのではなく、すべての商品の社内シェアができれば5%以内に収まるようにしたい」と井前社長。現状はすべてが5%以内とはいかないが、その実現に向けて取り組んでいる。

井前社長は、「多分野に対応する

燃料電池や省エネ関連等の分野で、ニーズの先取りだけでなく、高性能、コストダウンを掲げ、商品企画や製造を行っている。特許取得や共同開発にも貪欲だ。海外で開発された新素材や新しい特許の活用も積極的に取り入れ、従来対策が困難とされてきた案件へも対応。常に一歩進んだ発想で、クライアントの期待やニーズに込めている。

ラミックコンデンサー製造用の高機能セラミックセッターが業界内でのシェアを伸ばし、さらに、携帯用パソコンの放熱部品を手がける等、大きな成長を遂げている。

同社の躍進力は、絶え間ない新製品の開発だ。井前社長は言う。「常によりよい商品を目指して改良を行っています。新製品の開発や新分野へのアプローチにも力を入れています。技術革新が進んでいる分野は需要も多いですから、当社もそのスピードに負けないよう積極的に参入できるような商品を開発しています」。

「熱を逃がさない断熱は、エコにもつながります。これからますますニーズの増える分野。現在製造している物より、同性能でより小さく、場所を取らない商品も計画しています。省エネ・省スペースをキーワードに様々な分野に挑戦していきます」。

主な事業内容

耐熱・断熱繊維製品、産業用超高性能断熱材、機能性ファインセラミック製品、CFRP特殊ロール、機能性プラスチック製品の製造・販売等



井前憲司さん
代表取締役

井前工業株式会社

住所／〒569-0012
大阪府高槻市東天川15-7
創業／昭和45年11月
設立／昭和51年12月
資本金／1,000万円
従業員／63名（平成21年1月現在）
TEL／072-660-5005
FAX／072-669-6306

ISO 9001

<http://imae-kk.com/index.html>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	有限会社 今村化学		受賞 年度	2014 年度
住所	〒569-1034 高槻市大蔵司 2-6-4		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 代表取締役	電話	072-688-2708	
連絡先	氏名 今村 正弘	メール	i_masahiro@ima-kagaku.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	化学・樹脂／プラスチック成形加工品、FRP 成形加工品、電設工具（無停電バイパス工具） 製造販売
一口 P R	プラスチック・樹脂製品をキーワードにお気軽にお声がけ・ご相談ください！

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	熱硬化性プラスチック成形加工品、汎用プラ・エンブラ成形加工品。 医療用飛沫防護カバー、手術ベット用の補助台。 電力量計交換用無停電バイパス工具。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	工場の安全性、生産性改善、品質管理等に役立つ IoT 技術を求めています。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <http://www.imamurakagaku.com/>

圧縮成形で熱硬化性樹脂・プラスチックを生み出す今村化学

有限会社今村化学

全国対応・平日9:00～17:00
072-688-2708

**圧縮成形の技術で
熱硬化性樹脂を生み出す**

素材・材料 | 成形技術 | 製品種類 | 製品事例 | 設備紹介 | 会社概要 | 取引方法 | お問い合わせ

トップページ

成形技術

熱硬化性樹脂・圧縮成形樹脂

機械加工

移管金型サービス

製品種類（硬化性樹脂）

- ・熱硬化性プラスチック
- ・ガラスファイバー強化樹脂（FRP）
- ・カーボンファイバー強化樹脂（CFRP）
- ・炭素繊維強化プラスチック曲げ加工

製品事例

- ・航空機部品
- ・配電盤用部品
- ・絶縁性能・耐熱性能製品
- ・食器ほか
- ・コイル巻線、コイルモールド

**試作品・小ロットから量産まで
技術とスピードで、あらゆる圧縮成形に対応**

今村化学は圧縮成形の専門集団。40年以上に渡って培った圧縮成形の技術であらゆる分野に熱硬化性樹脂を提供し、日本をはじめ世界の産業を支えて参りました。これからも技術とスピード、加えて柔軟性を活かし、お客様のあらゆる圧縮成形のニーズに応じて参ります。試作品、小ロット、量産、何でもご相談ください。

新しい樹脂成形の協力工場をお探しのお客様
移管金型成形サービス！

3Dプリンターで製品開発・モデル試作



プラスチック材料を圧縮成形したサンプル品

熱硬化性プラスチックの 圧縮成形や試作加工に強み

有限会社 今村化学

納期 期
相 談
企画力 自
信有
コスト 相
談
お得意先
の要望に
応じます
試作可
小ロット
生産
対応

業務内容
プラスチック成形加工や
特殊材料の試験成形が得意

熱硬化性プラスチック成形加工や、それに伴う試作品や金型づくりに主に取り組んでいる。熱硬化性プラスチック材料をもとにして圧縮成形機を用いて、鉄道車両用の制御機器や電力関連向けとなる電気絶縁部品の成形加工を手がける。特殊な材料の試作成形も得意としている。顧客先で開発された素材を使って圧縮成形機で試験品の作成ができる。一方で、顧客のニーズを細かくヒアリングして、3D設計や製品企画提案も積極的に実施する。今村正弘専務は「プラスチック成形のニッチな部分で、存在感を出すことができる」と語る。

強み
耐熱性と絶縁性が高く、
社会基盤を支える部品

手がける熱硬化性プラスチック製品は耐熱性が高く、溶け出したりしない特徴がある。このため火災があった場合も、溶けて消えることがないため、火災原因究明の手がかりになる。電気絶縁性は高く、機械的な強度が強い利点もある。カーボン繊維と複合したCFRP（カーボン繊維強化プラスチック）は、最近では自動車や航空機の軽量化に貢献できる部品として注目されている。こうした社会インフラを支える部品づくりで、きめ細かな要望に添えており、納入先の大手企業から評価を受けている。

開発力
幅広い材料で圧縮成型が
可能、産学連携も積極的に

エポキシ、フェノール、不飽和ポリエステル、CFRPなど、多品種の熱硬化性プラスチック材料を使って、多様な圧縮成形ができる技術を持つ。特にCFRP成形は技術力が高い。開発については、大阪市工業研究所や近畿大学理工学部との産学連携に積極的に乗り出している。平成26年8月には3Dプリンターも導入して、これまで以上に顧客の満足度を高めたものづくりを実現する。成形材料メーカーや金型メーカーと協業して、プラスチック成形技術のレベルアップにつながる取り組みも始めている。

今後の展望
社会に喜ばれる製品づくり
目指し、人材・技術磨く

これまで磨いてきた開発力をもとにして、コア技術となる熱硬化性プラスチックの圧縮成形で、もう一段階上を目指す。金型づくりで内製化の割合を高めながら、プラスチック成形は設計も含めた一貫生産につなげて、下請けからの脱却を目指す。こうした取り組みを円滑に進めるためにも、人材育成にも地道に向き合い、社会に喜ばれる自社製品をつくることを目標に掲げている。産学連携以外に、地元の高槻市のものづくり交流会では樹脂加工グループに所属する。技術力向上や地域貢献に向けた連携活動にも積極的に参画する。



下請け脱却を目指した人材育成にも力を入れる

COMPANY PROFILE

有限会社今村化学

大阪 26

当社の
歴史

昭和43年に今村製作所として創業し、昭和63年に法人化する時に名称を有限会社今村化学に変更しました。社名の由来はプラスチックや化学製品を扱うことが多かったためです。大手企業の協力工場として、提供されるガラス繊維強化プラスチックなどを主に扱っていました。現在は少しずつ社員数、取引先も増えて、いろいろな素材を取り扱う成形メーカーとして成長しています。

樹脂・プラスチックの成形に関する要望に応えられることを目指しています。

専務取締役 今村 正弘さん



■主な事業内容
熱硬化性プラスチックの
成形加工・試作

■主な取引先（納入先）
鉄道車両、電機関連機器
メーカーなど

住 所／〒569-1034
高槻市大蔵司
2-6-4
T E L／072-688-2708
F A X／072-689-0425
創 業／昭和43年6月
設 立／昭和63年11月
資本金／300万円
従業員／22名

<http://www.imamurakagaku.com>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	大阪紙器工業株式会社		受賞 年度	2017 年度
住所	〒569-1142 高槻市宮田町 1-3-2		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 販売部	電話	072-695-1111	
連絡先	氏名 臼井 直子	メール	naoko.usui@osakashikikogyo.com	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	包装・印刷・繊維／段ボールシート・ケースや包装用緩衝材の製造・販売。
一口 P R	内容物に応じた最適な条件の段ボールケースを企画提案します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	食品・化粧品・日用品・その他加工メーカー様、物流会社様等、配送用内容物に応じた最適な条件での材質・ロット・デザイン等を企画提案いたします。 商品は一品一品完全オーダーメイドにて対応させていただきます。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	DX 推進のためのソリューション。 Web マーケティングを進めるための情報。 工場内空調設備について。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <https://www.osakashikikogyo.com/>

大阪紙器工業株式会社はあらゆる包装のニーズにお応えする、段ボール製造メーカーです。

 大阪紙器工業株式会社

・ CSR情報 [お問い合わせ](#)



1928年。創業90年を
超える歴史と伝統

外装ケース



「段ボールと言えば？」と聞かれて想像していただけるのがみかん箱だと思います。それがまさに外装ケースの代表格です。商品を守って届ける役目を担う外装ケースは当社の主力商品です。梱包したい商品に応じて紙の厚さや強さを選び、寸法を設計して提案させていただきます。

内装ケース



個装の商品を取りまとめ扱いやすくするのが内装ケースです。クラフト紙やコート紙で作成します。白いケースが定番ですが、フルカラーで美しく印刷したものも可能です。そのまま陳列できるという利点もあります。外装ケースと一緒にご依頼いただくことで、お客様の手間・コストを大幅に削減いたします。

大阪紙器工業 株式会社



88周年記念行事

高品質な段ボールを 多方面に展開

- 納期相談
- 企画力自信有
- コスト相談
- メイドインジャパン
- 試作可小ロット
- 量産対応

業務内容 独立系段ボールメーカー

製紙会社系列の大手段ボールメーカーが
高いシェアを占める業界にあつて、「大阪紙
器工業」は昭和3年に創業以来、独立系段
ボールメーカーとしてさまざまな包装ニ
ーズに対応し、顧客の信頼を得てきた。

最新設備も導入し、品質の高い製品を
リーズナブルな価格で提供できるように
している。平成24年には小ロット、短納期、
多頻度配送ニーズに応えるため、生産管理
システムの更新を断行した。従来システム
と比べて生産性が飛躍的に向上し効率的な
生産体制を構築することができた。

強み 専門知識を持った 営業担当者

営業活動の時点で開発までを想定したア
プローチを行い、顧客満足度を高めている。
営業担当者は全員が包装士の資格を持ち、
CADを活用したサンプル作成にも手馴れ
ている。顧客との商談時には単に「外装用
段ボールケース」として使用する目的だけ
ではなく、デザインを通じての宣伝効果や
識別性、サイズを調整する事によって倉庫
での保管や運送時のコスト削減まで幅広く
提案できる。

さらに、採寸・設計・デザイン・見積・
納期管理など全ての流れを把握しているの
で、新製品を立ち上げるスピードには定評
がある。

充実設備 一歩先行く段ボール

製品を保護・保管することが主目的の段
ボールケースは見えない部分の品質が大切
だ。同社は一級品の原紙しか使用しない。



段ボールシートの生産設備



段ボールケースの生産設備

糊やインキなど細部にまでこだわっている。
設備も最新鋭で、コルゲートから製箱機ま
で三菱重工工業製で統一し、機械メーカーと
二人三脚で品質向上に取組んでいる。あく
まで品質にこだわり、決してレベルは落と
さない。安心を当たり前に提供する事を使
命としている。

一級品の素材を一級品の機械で加工し、
一級品の提案を営業が行う、そんな「二歩
先を行く段ボール」を目指す。

今後の展望 「集める」から「集まる」へ

従業員の技能向上だけでなく、「人間力」
向上も図っていく。月に一度開催している
著名人の考えを学び、感想を発表し合う
勉強会は開始から約2年が経過し、読む力・
書く力を高めつつ思いやりの心を育んで
きた。地域の行事にはスポンサーとして
積極的に参加し、社会に貢献する喜びと
責任についても学んでいる。近隣の学校や
他業種とのコラボレーションを実施し、
発想力の向上と社会に役立つ製品開発にも
注力し始めた。

人を「集める」から、人が「集まる」企
業を合言葉に、創業100周年に向けて成
長し続けていく。

当社の歴史



昭和3年、「健・和・誠」を社名に大阪市西成区で「得田紙器
工業所」として創業しました。最初はランプを包む片面段ボ
ールの製造でした。同24年に「大阪紙器工業」に社名を變更
し、同31年に大阪府高槻市に新工場を建設しました。そして平
成27年、本社を高槻市の工場に移しました。

代表取締役 平田 顕さん

<http://www.osakashikikogyo.com/>

ISO 9001
ISO 14001

主な事業内容

段ボールシート・ケースの製造
販売、関連包装資材の販売

主な取引先(納入先)

食品・半導体・家電・製薬・
化粧品・機械・繊維・文具・
建築などのメーカーや通信
販売会社、神社、学校など

- 住 所 〒569-1142
高槻市
宮田町1-3-2
- T E L 072-695-1111
- F A X 072-693-1117
- 創 業 昭和3年10月
- 設 立 昭和24年3月
- 資本金 1,500万円
- 従業員 43名

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 月

企業名	三和紙工業株式会社		受賞 年度	2016 年度
住所	〒569-0031 高槻市大冠町 2-1-6		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 代表取締役	電話	072-671-2181	
連絡先	氏名 下園 大介	メール	d-shimozono@sanwakami.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	包装・印刷・繊維／工業用包装紙、物流用包装紙等の生産、多機能紙加工など
一口 P R	規格にない寸法や紙質の包装紙の特注生産も行っております。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	規格外の超大型多機能性紙袋やエコな梱包材等を探しておられる商品企画担当者様、資材購買担当者様にご提案します。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	特になし

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://www.sanwakami.co.jp/>

大型紙袋、大きな紙袋、大きい紙袋 と表現は様々 角底紙袋、舟底紙袋、包装紙、断裁加工の三和紙工業株式会社
[サイトマップ](#)


三和紙工業株式会社

A BAGS FOR EVERYTHING

[ホーム](#)
[最新情報](#)
[製品案内](#)
[企業情報](#)
[お問い合わせ](#)
[FAQ](#)

製品案内
紙袋
包装紙

製品情報

■日々変化する市場ニーズにお応えするために、既製品のみならず、ご要望に合わせた特注品の生産も行っております。弊社では手貼製袋の重要性を感じ、製袋技術者を育成する事により、超大型製品や小ロット生産、特注生産を可能にしました。巻取り原紙からの断裁、製袋を一貫して行う、低コスト短納期生産です。

■ディスプレイ用やイベント用の一点ものも製造可能です。

↓ディスプレイ用の紙袋
サンプルとして製造いたしました。

↓一般商品の布団袋・小巻・整備用足元マット・包装紙







↑布団袋

↑小巻

↑整備用足元マット

↑包装紙

さん わ か み
三和紙工業 株式会社



包装紙の裁断加工

大型紙袋から1袋まで、 顧客のニーズに応える

納期相談
コスト相談
オンライン技術
来客インシャロ
試作可
小ロット
量産対応

業務内容
あらゆる製品を保護する
紙袋・包装紙の製造

「三和紙工業」は、寝具や建築資材、車のバンパーなどを運送する際に、汚れや傷が付くのを防ぐ紙袋・包装紙を製作している。昭和28年に大阪市内で創業し、昭和43年に本社を現住所の大阪府高槻市に移した。使用される温度や湿度、破れにくさ、用途など各社のニーズに応じて、クラフト紙やクロスラミネート紙など最適な用紙を使い分けながら裁断し、現在は紙袋を月に4万袋、包装紙を面積換算で月100万㎡以上生産している。

強み
特注品の加工で顧客の要望に柔軟に対応

紙袋や包装紙の製作で、規格製品はもちろん特注品も積極的に受注し、顧客の要望に柔軟に応えられるのが最大の強み。業界では機械による製袋が増え、袋寸法の規格化が進む。同社では機械で対応できない製品を中心に手がけている。

設備効率化
裁断機を導入して生産能力向上へ

袋や包装紙の製作は、ロール紙といわれる



中型サイズの紙袋製品



工場内での作業風景

コイル状の用紙を裁断して、それぞれを手作業で加工していく。これまでの工場設備では、注文が多い際にはロール紙の裁断が間に合わず、裁断した紙から袋に折り曲げていく作業に支障が出ていた。

そこで、平成27年に中小企業庁の「ものづくり補助金」を活用して最新の裁断機を導入した。これにより切断能力は約1.5倍に高めた。さらにコンピューター制御の裁断機を導入し、加工する紙を±2mm以内の精度で切断し、取引先から要求される厳しい品質に添えている。

今後の展望
認知度とブランド力の向上

同社は商社経由の注文が多く、これまで積極的に展示会に出展する機会はありませんでした。ただ、今後は紙袋や包装紙を他分野にも応用できないかと、国内の展示会への出展も検討している。「展示会で各業界関係者の話を直接聞きたい」と下園社長は話す。

さらに5年後までに米国の展示会への出展も検討するほか、将来アジアにも出展し、需要を探る考えも示す。これらにより、国内外で会社の認知度やブランド力を高め、取引先を増やし、現在の売上高を平成33年までに20%増の1億円に伸ばす計画だ。

当社の歴史



物資不足の終戦直後に、創業者の下園金次郎が新聞紙から紙袋を作って販売したのが始まりで、創業から63年ずっと紙袋と包装紙の事業を続けてきました。製品は全てオーダーメイドで、機械ができない大型紙袋の製作や小ロット生産ができます。これからも取引先の求める製品づくりを続けていきます。

代表取締役 下園 大介さん

<http://www.sanwakami.co.jp/>

主な事業内容

超大形紙袋の製造（多機能紙袋）、多機能紙の断裁加工

主な取引先（納入先）

製紙、段ボールメーカー、包装紙商社、繊維メーカー、自動車メーカー、建築資材商社およびメーカー、その他

●住所 〒569-0031 高槻市 大冠町2-1-6
●TEL 072-671-2181
●FAX 072-661-4205
●創業 昭和28年
●設立 昭和39年11月
●資本金 1,000万円
●従業員 25名

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 治京製作所		受賞 年度	2014 年度
住所	〒569-0063 高槻市南庄所町 14-1		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 営業グループリーダー	電話	072-675-0788	
連絡先	氏名 西岡 康浩	メール	nishioka@jikyoo.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	部品・部材／精密プレス加工（薄板・小物部品）と金型の設計製作
一口 P R	高精度かつ低コストのものづくりを提案します。（試作可能）

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	薄板、小物のプレス部品でお困りの時は業界・業種問わず是非お声掛け下さい。 高精度かつ低コストのものづくりを提案します。（試作可能）
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	① 金属部品のめっき（バレルめっき、フープめっき） ② 金属部品の洗浄（炭化水素洗浄・バレル式） ③ 金属部品の防錆技術

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <http://www.jikyoo.jp/>


弊社は低コスト高技術でお客様のニーズにこたえるプレス加工・LED蛍光灯口金製造の会社です。
[お問い合わせ](#)

[技術紹介](#)
[会社案内](#)
[工場・設備](#)
[求人情報](#)

おかげさまで
創立70周年
1949-2019

Challenge
プレス加工の限界に挑戦

精密プレス部品の“薄肉化・高精度化・微細化”で世界トップの技術力を目指します



Presses
プレス製品

“薄肉化高精度・微細化”で世界トップの技術力を
目指します“0.3mm”以下の薄板の絞り 加工
を得意としています。薄く小さい金属 部品のプレ
ス加工はお任せください。



Mold Parts
金型部品

金型の自社開発。他社にまねのできない独自の
プレス加工をめざしています。コスト・環境負
荷 低減にも取り組んでいます。



LED Base
LED口金

φ24、φ27、φ30の3種類のサイズを取り揃え
ています。

部品・部材

精密プレス加工、金型の設計・製作

株式会社治京製作所 高槻市



プレス加工で製造した電池、蛍光灯、電子部品の外装部品など

プレス加工の技術を追求、顧客の信頼を獲得

株式会社 治京製作所

企業力
目録有
45年
実績
試作可
小ロット
産
対

業務内容
乾電池部材を
年10億個以上供給

25・60tプレスを用いて、0・1mm・1mm程度の厚さの小物を中心に、乾電池、電子部品、精密機器などに使用される部材をプレス加工で生産し、大手メーカー各社に年間10億個以上供給している。創業当初の特殊電池用紙部品加工から金属部品加工へと移行してきた中で、一貫してプレス加工、金型製作の腕を磨いてきた。

強み 高精度加工を支える金型製作技術

ステンレス、鉄、アルミなどの厚み0・3mm以下の薄板の深絞り加工、しごき加工、微細加工を得意とする。蓄積してきたプレス加工技術により、連続生産においても寸法誤差がきわめて小さい高精度加工で顧客から高い評価を得ている。高い精度の加工を支える源には、プレス加工技術もさることながら、金型製作技術がある。順送金型、トランスファー金型などすべての金型を自社で設計、製造し、要求される加工によって最適な金型を使用する。このため単に部品をつくるだけでなく、顧客と商品設計の段階から部品の用途や重要性について十分コミュニケーションをとり、同社からも提案を行っている。

改善活動 3S活動を軸に社内を改善

高精度、高品質で顧客の信頼を勝ち得てきた同社は、品質管理を徹底している。治京寛社長は「常に社内を見回り、気になる点を改善するようにしている」

と率先垂範で改善活動に取り組んでいる。最重点とするのは安全確保だが、3S（整理・整頓・清掃）活動を基本に品質向上へとつなげる取り組みを進めている。品質向上を含め会社の力を上げる基本となるのは「人」。同社の場合、各現場で高い技術を持つ人材が揃っており、今後は生産現場における多能工化を進めていく。さらに技術営業推進のため、営業部門への技術者配置にも着手しており、「商品開発段階での顧客との打ち合わせにおいて、生産技術についてその場で説明ができる」と手応えを感じている。



本社工場

今後の展望 中国・上海で生産、部品用途も拡大

乾電池の国内生産は縮小傾向にある。それに伴い同社の国内受注もピーク時の3分の1にまで減少、単価下落もあいまって環境が厳しくなっている。状況を打開する方法は二つ。国内に比べ成長の見込める海外に進出すること、供給する部品の用途を拡大することだ。同社は平成19年に中国・上海に進出した。100%乾電池関連の部品を生産しており、今では国内での生産と肩を並べる規模にまで拡大している。一方、国内工場では、プレス加工、金型製作のコア技術を乾電池以外の用途に展開している。蛍光灯口金の加工では既に実績を重ね、LED（発光ダイオード）照明の口金も製造している。今後、他分野展開をさらに積極化する方針で、公的支援制度も活用しながら医療機器分野などへの進出を狙う。

COMPANY PROFILE

株式会社治京製作所

ISO 9001
ISO 14001



創業者の治京正明が電池部品工場で金型職人としての腕を磨き、12年間の下積みを経て独立しました。昭和24年に高槻市内で乾電池部品のプレス加工業として創業、特殊電池用の紙製品加工で製品の出来栄え、歩留まりの良さが顧客に認められ、事業を拡大してきました。金属部品も取り扱うようになり、工場の移転・拡張、設備増強・自動化を進めました。独自のプレス加工、金型の自社開発を進めるとともに、各部門が連携し会社全体の発展と技術向上に努めています。

精密プレス加工で社会に貢献して参ります。
薄板のプレス加工はぜひ当社におまかせください。

代表取締役社長 治京 寛さん



■主な事業内容
精密プレス加工（電池部品など）と金型の設計・製作

■主な取引先（納入先）
大手電機メーカー、
大手精密機器メーカー

住 所／〒569-0063
高槻市南庄所町
14-1
TEL／072-675-0788
FAX／072-674-0418
創 業／昭和24年4月
設 立／昭和37年11月
資本金／1,000万円
従業員／42名

<http://www.jikyo.jp/>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	有限会社 シンメ		受賞 年度	2018 年度
住所	〒569-1029 高槻市安岡寺町 3-19-2		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 取締役社長	電話	072-688-2567	
連絡先	氏名 真目 祐治	メール	shimme@zeus.eonet.ne.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	生活関連等／い草製品用資材製造卸、い草の文具・雑貨製品の企画・製造・販売
一口 P R	「amtsumg」ブランドで国産い草の文具・雑貨を展開

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	どの「い草製品」にも、プリント、刺しゅう、レーザー加工ができます。企業、学校、団体等のノベルティグッズ、お土産品、周年行事の記念品など、オリジナルで珍しい「い草の文具や雑貨」をご提案いたします。少ロットから作成可能です。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	い草製品の資材、部材となりうるもの。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <https://www.amtsung.com/>

い草のステーションナリーグッズ
amtsumg®
 アムツグ

[HOME](#)
[STORY
ストーリー](#)
[about IGUSA
い草について](#)
[ITEMS
商品紹介](#)
[ONLINE SHOP
オンラインショップ](#)
[CONTACT
お問い合わせ](#)

かたわらに、やすらぎを。

畳、心やすらぐ場所。
い草の香り。
目を閉じて、そして深呼吸。

*Close your eyes and take a deep breath...
Can you smell the relaxing scent of
'tatami' from Japan?*

日本の伝統的な床材である畳は、い草を編みこんだ敷物状の畳表で芯材をくるんで作ります。
い草のような細いものでもたて糸とよこ糸を組み合わせることで強い芯材になります。
私たちが長年慣れ親しんでいる畳を、い草を、もっと感じてほしくて身近な製品を作りました。
私たちの愛するい草の香り、感触、その伝統が、次の世代へと紡いでゆく物語の中で、永遠に愛されますように。

有限会社 シンメ



ブックカバーなど、い草製文具

い草を身近な文具で展開 心地良さをいつも手元に

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

業務内容 い草の風合い生かし 色と柄布で楽しさ演出

畳表やござなどに使われる、い草の織物を活用したブックカバーやノートカバー、ドキュメントケース、ペンケースなどの文具を製造し、全国の書店や雑貨店、オンラインショップで販売している。植物が持つ本来の風合いを生かし、赤や黒に色づけされた、い草織物と縁から裏面にかけて貼られた柄布の組み合わせがモダンで目を引く商品だ。眞目祐治社長は「文具として楽しく使ってもらえるように、色と柄の組み合わせにはこだわった」と語る。平成30年夏に市場投入したメガネケースやコースターといった新商品も好評だ。

強み 本の動きに合わせて しなやかさや薄さを追求

平成25年頃からい草織物を使った商品の開発に乗り出し、同29年5月に同社第1号のい草文具商品であるブックカバーを販売。ブックカバーの場合、本を開閉する動きに合わせてある程度の薄さやしなやかさが必要であるとともに、い草織物と縁や裏面の布地が一体性を保って剥がれないという耐久性も求められる。この条件を満たす接着技術や生産方法を確立するには3年ほどの開発期間を要したという。接着剤の配合や塗布方法の工夫によって、「使えば使うほど手になじんでくるのが特徴」と、眞目社長は出来栄えに胸を張る。

産地 一貫して社内対応 企画開発から組立まで

眞目社長は大手メーカーに勤務後、平成9年に父の経営する同社に入社した。テーブルなどの脚の下に敷いて畳を保護する座卓敷きを手がけたことがきっかけとなり、い草を

使用したオリジナル文具の製造を発意。縫製用ミシンを買い揃えるなど、10年ほど前からメーカーとしての体制を整えてきた。現在では、文具商品の企画開発や縫製、接着、組立などの作業は基本的に社内で行う。京都の染色加工業者の協力を得て、い草織物の表面に家紋やだるまなどの図柄をプリントした商品をラインアップに加えるなど、新たな試みも始めている。い草の色や織り方は無数にあり、今後もさまざまなデザインを増やしていく。

今後の展望 丁寧なもののづくりを通じて 伝統文化を次世代へ

ブランド名は「amtsumg（アムツムグ）」。眞目社長は、その心を「編むように、紡ぐように、丁寧なもののづくりにまい進していく」姿勢を表していると語る。

い草は抗菌作用や湿度調節機能、リラックス効果があり、古くは葉草としても用いられた。しかし、近年は生活様式の変化で畳敷きの和室を設けない住宅が増えるなど、畳離れが進んでいる。それだけに「身近な商品を通じて、い草の香りや触感、心地良さを次世代へと伝えていきたい」という思いは強い。伝統と現代のデザインや加工技術をうまく織り合わせた商品づくりは、世界へ目を向けて広げていく考えだ。



書店での売り場展開の様子



新商品のコースターなど

当社の歴史



昭和58年から資材製造卸業として、花ござなどい草製品の縁に使用するテープなどを扱ってきました。接着方法を確立したことで、い草織物の用途が大きく広がりました。今後は、日本を訪れる外国人観光客向け商品も手がけ、世界に日本の生活文化を発信したいと考えています。

取締役社長 眞目 祐治さん

<http://www.amtsumg.com/>

主な事業内容

ブックカバー、ペンケースなど
い草製文具、雑貨の製造・販売

主な取引先（納入先）

文具問屋、い草製品メーカー、
清掃具メーカー

- 住所 〒569-1029
高槻市
安岡寺町3-19-2
- TEL 072-688-2567
- FAX 072-688-8818
- 創業 昭和58年4月
- 設立 昭和58年10月
- 資本金 300万円
- 従業員 9名

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 テクノ高槻		受賞 年度	2011 年度
住所	〒569-0095 高槻市八丁西町 8-16		所属	高槻商工会議所
担当者	役職	なし	電話	072-684-0805
連絡先	氏名	加納 美恵	メール	mie-kanou@next.takatsuki.co.jp

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	機械・装置／エアーポンプ製造販売（電磁式ダブルダイヤフラムポンプ）、医療機器製造
一口 P R	空気に関するお困り事、エアーポンプで解決提案します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	空気に関するお困り事、エアーポンプで提案します。医療機器の製造、製造販売業を取得しており、最終製品の企画やアッセンブリ、OEM 提案も致します。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	特になし

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <https://www.takatsuki.co.jp/>

究極の“ニューマティックソリューション”を世界のお客様へ

TECHNO TAKATSUKI CO.,LTD.

静音・低消費電力かつコンパクト設計のエアーポンプ、浄化槽・燃料電池用ブロウ、医療機器製造

GLOBAL

製品情報 企業情報 採用情報 品質・環境活動

究極の“ニューマティックソリューション”を世界のお客様へ

響き合える企業を目指します

機器開発・設計
ご担当者様向け
お役立ち情報サイト

new open

HIBLOWsite

浄化槽関連業者様
(施工・維持管理)
専用ページ

機器開発・設計ご担当者様向け
お役立ち情報サイト

HIBLOWsite

NEW OPEN

海外向け：小型～大型製品

DUO-60 / 80 XP-30～80 HP-20 HP-100～200

産業用製品

NEW OPEN HIBLOWsite 詳しく見る

機器開発・設計ご担当者様向けお役立ち情報サイト

VP KP

株式会社テクノ高槻

電磁式ダイヤフラムを開発 エアポンプ界のトップに

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
生産
量対応



数々の特許を持つ「ハイブロー XP」

業務内容
暮らしを支えるエアポンプ
のトップメーカー

テクノ高槻が世に送り出したエアポンプ「ハイブロー」は、すでに1200万台を超える。家庭内では観賞魚の水槽や家庭用浄化槽、医療分野では床ずれ防止マットや介護浴槽、エアベッド等、また、産業界では自動販売機、真空パック機やガスバーナー等、さらには、水処理プラントや大気分析装置といった地球環境に関わる分野でも利用されている。中でも家庭用浄化槽は世界市場の40%という高いシェアを持ち、近年は家庭用燃料電池「エネファーム」でもトップの地位を確立。「モータ事業で創業し、昭和42年にハイブロー第1号機を誕生させてからは、エアポンプ一筋に打ち込んでまいりました」と川崎社長。

強み
世界初電磁式ダイヤフラム
ポンプを開発

同社の技術のコアになるのが、「電磁式ダイヤフラム」だ。昭和42年に世界で初めて開発に成功し、エアポンプ「ハイブロー」として製品化された。これは電磁の力を使ってリニア駆動させるため起動トルクが小さく、制御性に優れている。また、振動部に特殊なゴムを使うことで耐久性をアップ。摺動部がないため潤滑油が不要で常にクリーンな状態で使うことができる。さらに消費電力は同社の従来品より約16%減という省エネ構造だ。この電磁式ダイヤフラムプロワは、24件の特許と14件の実用新案を取得し、世界40か国以上に出荷されている。

技術開発
NEDOに採択された
エネファーム用プロワの技術

「浄化槽以外にも市場を広げたい」と考えた同社は、燃料電池分野に着目。平成17年からNEDOの「家庭用燃料電池システムの燃料昇圧プロワの技術開発」に採択・製品化された。これは燃料となる都市ガスやLPガスを昇圧して燃料電池システムに供給するためのプロワ（送風機）で、高い基本性能と安全性・低コストが求められる。開発した「FC-0520N」はエネファームの市場で高く評価され高シェアを獲得している。

また新エネルギーベンチャー技術革新事業では、燃料電池用の水素循環プロワの技術開発が採択された。水素を扱うため特に高い安全性と耐久性が不可欠だが、九州大学とも連携し3年以内の実用化を目標としている。

今後の展望
脱化石燃料を目指して
次世代社会に貢献したい

「エネファーム用プロワの技術を、未来の社会に応用したい」と川崎社長。燃料電池で走る自動車「FCV」は、近未来に活躍するはず。そこに搭載される移動式の燃料電池システムに、同社の水素循環プロワが採用されることを目指している。



NEDOに採択され完成した「FC-0520N」

COMPANY PROFILE

株式会社テクノ高槻

当社の歴史

昭和22年に先代がモータ修理業からスタートさせました。昭和26年に大手家電メーカーの協力工場となりますが、自社製品をつくらうと昭和42年にエアポンプの開発と製造を開始し、以降この道一筋です。現在、国内では研究開発を中心に行っており、製造は海外拠点で行っています。今後も地球規模でのグローバル展開を目指しています。

お客様のご要望以上の品質を提供することが、
ものづくりだと思えます。

代表取締役社長 川崎 望さん



■主な事業内容
エアポンプの製造・販売等

■主な取引先（納入先）
電気機器メーカー、
寝具メーカー等

住 所／〒569-0095
高槻市八丁西町
8-16
TEL／072-684-0805
FAX／072-684-0807
創 業／昭和22年4月
設 立／昭和31年1月
資本金／7,760万円
従業員／120名

<http://www.takatsuki.co.jp/>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 トーパック		受賞 年度	2018 年度
住所	〒569-0066 高槻市中川町 3-39		所属	高槻商工会議所
担当者	役職 代表取締役	電話	072-671-0050	
連絡先	氏名 芦田 信	メール	ashida@to-pack.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	包装・印刷・繊維／クリアケースの製造販売（キャラメル式・円筒・コレクション用等）
一口 P R	透明素材に関する事ならお任せください。最適なクリアケースを提案します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	クリアケースは雑貨や菓子類・ボトル等様々なジャンルで幅広く使用されています。ヒアリングを行い、中身が見えるクリアケースの特徴を最大限に活かす方法をご提案いたします。サンプル対応も可能です。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	紫外線カット機能やバイオマス素材等、機能性が付加された素材があれば、積極的に加工テストを行い、使用を検討したいと思います。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <https://www.to-pack.co.jp/>



各種クリアケースの製造と販売
株式会社 トーパック

クリアケース専門の通販サイト
クリアケース屋さん.com

お見積り お問い合わせ

HOME	製品案内	製品事例	よくある質問	会社概要	採用情報
------	------	------	--------	------	------

PRODUCT CASE

製品事例



フェイスシールド



段ボール型パーテーション



ピラミッド型ケース

株式会社 トーパック



さまざまな形状のクリアケースを製造

期待に応える体制強化 個性的なパッケージにも挑戦

納期相談
コスト相談
オリジナル技術
メイドイン
ジャパン
試作可
小ロット
量産対応

業務内容 中見せギフトに最適 特殊形状にも対応

クリアケースは雑貨やギフト、化粧品など中身を見せたいパッケージとして多種多様に使用されており、同社は専門メーカーとしてオーダーメイドで製造する。材料はPET（ポリエチレン）やPP（ポリプロピレン）などを使用し、サイズは最小で幅1cm×奥行き1cmから最大で幅180cm×奥行き180cm、ロットは300個から10万個程度まで。形状は上下からフタを差し込む「サック式」、「上下式（本体+ふた）」、「円筒式」など顧客の要望はさまざまで、ピラミッドのような特殊な形も取り扱っている。国内の自社工場で製造しているため製販一体の対応が可能で、状況によっては注文当日に商品を出荷するなど短納期にも柔軟に対応するという。

強み 上下式の機械化で 業界独自の地位を構築

同社は上下式のクリアケース加工に機械を使用し、業界で独自の地位を築いている。他社では大半が手作業で行っている工程だが、芦田信社長は「機械で貼ることで安定した品質を短時間で仕上げる」ことが可能と胸を張る。機械加工を使えば望ましい注文の場合は、同業他社から顧客を紹介されるケースもあるという。サック式を製造する全自動の貼り機、短時間で試作品を製作するカッティングプロッターなどの設備も順次導入。本型と印刷の製作を協力会社を外注するほかは、すべて自社で内製化している。

直営 通販 クリアケース専門の 通販サイトを運営

B to Cにも対応するため、専門の直営通販サイト「クリアケース屋さん.com」を開

設した。サイト上ではこれまで同社が製作したクリアケースのうち、汎用性の高い寸法のケースも販売。枕型やサイコロ型、ピラミッド型、つり下げ式など、さまざまな形状のクリアケースを選べるようになっていく。

特に人気なのが「トミカ」の各種ミニカー用クリアケースだ。購入したミニカーは、遊ぶ以外にもコレクションとして保管や飾るといった楽しみもある。同社はそこに着目し、ミニカーに加えてフィギュア用も揃えた。サイトを通じて同社を知った顧客が、試作の依頼や相談をすることも増えている。

今後の展望 デザインにも注力 会社のレベルアップを図る

新たに導入したカッティングプロッターにより、今後はさらに精密で迅速な試作が提供可能だ。展示会などへも積極的に出展し、幅広いニーズにも対応する。パッケージデザインの形状そのものでも注目を集めているという、個性的な設計ができるデザイナーの育成にも力を入れていく。

芦田社長は「トーパックに相談すれば何とかなる」と言われるような会社になりたい。クリアケースのことなら何でも顧客の期待に応えたい」と意気込む。そのため製販に関する設備やツール、人員を拡充し、クリアケースメーカーとしてのレベルアップを計画している。



ピラミッド型も扱う



貼り機などの各種設備

当社の歴史



社名はトータルパッケージ、つまりパッケージ全般を扱うこと、パッケージメーカーでトップになることを目指し名付けました。創業時には「巨峰」の化粧箱で使用する透明の上ぶた用クリアケースでスタートし、現在はさまざまな形状のクリアケースを拡充しています。今後も各種オーダーメイドに挑戦します。

代表取締役 芦田 信さん

<http://www.to-pack.co.jp/>

主な事業内容

サイズ・形状・ロット対応の
オーダーメイドクリアケース
の製造・販売

主な取引先（納入先）

包装・農業の資材商社、雑貨
メーカー、釣具メーカーなど

- 住所 〒569-0066
高槻市
中川町3-39
- TEL 072-671-0050
- FAX 072-671-2080
- 創業 昭和53年3月
- 設立 昭和53年3月
- 資本金 2,000万円
- 従業員 13名

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	穴織カーボン株式会社		受賞 年度	2017 年度
住所	〒567-0028 茨木市畑田町 6-20		所属	茨木商工会議所
担当者	役職	営業部モデリング課 課長	電話	072-626-1125
連絡先	氏名	藤川 剛史	メール	t.fujikawa@anaori.co.jp

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	加工・処理／工業用カーボングラファイトの精密加工、カーボン断熱材の製造
一口 P R	半導体、自動車、産業機械、家電、医療機器等、これら全てにおいてカーボン製品が活躍しております。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サービス・知財	*カーボングラファイトの導電性や耐熱性等の優れた特性を生かした製品の提案 *自社の超大型 3D プリンターと加工技術で大型樹脂成型品を提案
調達したい 製品・技術・サービス・知財	3D 造形において特有の積層模様を滑らかにする等の表面処理及びデザインに基づく着色仕上げ等を繁忙期や遠隔地納入時にご協力いただける協力企業

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://www.anaori.co.jp/>

あなおり 穴織カーボン 株式会社



高槻171工場

培ったカーボン加工技術で、 新規事業にも挑戦

納期相談
コスト相談
試作可
小ロット
量産対応

業務内容 カーボングラファイトの 切削加工で高い技術

工業用カーボングラファイトの精密切削加工やカーボン断熱材の製造を行う。カーボングラファイト製品は燃料電池や電気自動車用モーターなどの材料として注目されている。

同社は昭和36年にモーター用カーボンブラシの製造で創業、翌年に設立して以降、航空機や自動車、家電などの各業界にカーボン製品を供給する。CFRP（炭素繊維強化プラスチック）製品や特殊炭素製品なども手がける。これまでの多くの切削加工を通して、技術開発力を高めてきた。航空機などの先端産業では試作品の段階で関わるなど豊富な実績を有する。

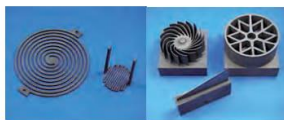
強み カーボン断熱材で独自の ポジション

カーボングラファイト製品は導電性と耐熱性に優れていることから、その特性を生かしてさまざまな製品が生み出されている。精密部品にも同製品が使用され、同社は長年培ってきた技術力を武器に、求められる高度な品質に対応している。

また、日本のカーボン加工業者では取扱いが少ないカーボン成形断熱材分野も扱う。加工を内製化する断熱材メーカーが多い中、同社は高い技術力を背景に大手メーカーと長年協力してカーボン成形断熱材の加工工程を担う。熱処理分野などで断熱材の需要は高まっており、加工技術にさらなる磨きをかけていく。

新規開発 カーボン素材の調理器具、 BtoC分野に展開

従来はBtoB製品を扱ってきたが、近年



グラファイト製品



カーボンポット

はBtoC製品も生産する。「ANAORI CARBON KITCHENWARE」と名付けた調理器具は、純度99.9%のカーボングラファイトを削り出した製品だ。鍋やグリルなど料理に合わせたさまざまな形状の製品をそろえる。

カーボングラファイト製の鍋は熱伝導性が高いことから、通常の鍋で調理した場合と比べ、素早く調理でき、味も良いという。また、海外の三大デザイン賞も受賞するなどデザイン面にも工夫を凝らす。今後も培った技術力を武器に、BtoC分野でも高付加価値製品を展開する。

今後の展望 大型3Dプリンターを導入 新規事業を立ち上げ

今後は、設備の充実をさらに進めていく。まず、品質管理という面では、従来より従業員の取り組みや目標をチェックする「品質決算会議」を年4回開催しているが、最新の測定器などを導入し、最新設備との組み合わせで品質保証体制の強化を図っていく。

また大型の3Dプリンターを導入し、同社が培ってきた加工技術の知見を生かすため、アミューズメント施設に設置する大型の樹脂成形品などを手がけつつ、並行して積極的な異業種交流も行い、新規事業の立ち上げを進めていく。

当社の歴史



昭和36年に大阪市東淀川区で創業しました。平成4年に本社工場を大阪府高槻市に移転するとともに、放電加工用グラファイト電極の製造を開始しました。その後は取扱製品を増やしつつ、国内の工場新設を進め、平成24年にはマレーシアのケダ州に海外工場を新設しました。

代表取締役 **穴織 英一さん**

<http://www.anaori.co.jp/>

主な事業内容

カーボングラファイト製品の製造・販売

主な取引先(納入先)

工業炉、鋳造、半導体製造装置部品、合金、ガラス各種メーカー

- 住所 〒567-0028 茨木市 畑田町6-20
- TEL 072-626-1120
- FAX 072-626-1140
- 創業 昭和36年10月
- 設立 昭和37年10月
- 資本金 4,000万円
- 従業員 52名

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 松永製作所		受賞 年度	2019 年度
住所	〒567-0033 茨木市松ヶ本町 9-14		所属	茨木商工会議所
担当者	役職 営業開発課	電話	072-622-2265	
連絡先	氏名 木山 裕介	メール	kiyama@matsunaga-works.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	部品・部材／金属加工製品の設計・製造（深絞りプレス、旋盤、溶接、仕上げ研磨等）
一口 P R	“深絞り”にこだわり、深さ 500mm 以上の絞り成形が可能です。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	ステンレス、アルミ、鉄などの金属を加工しております。プレスで形作り、切削で端面を整え、レーザー、TIG、MAG 溶接で部品を組付け、完成させます。容器形状のものやタンクなどの金属加工製品については是非お問い合わせください。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	弊社は、最大の特徴である深絞り加工を様々な加工法にてスマートな円筒絞りのみならず、複雑な形状の製品も作り上げる事が可能ですので、幅広く様々な分野のお客様との取引をさせていただけたらと思います。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://matsunaga-works.co.jp/>





深絞り加工の製品例

主な事業内容

プレス、レーザー、溶接、切削、板金などによる金属加工品の製造

主な取引先(納入先)

消火器メーカー、家電メーカー、建材メーカー

主な製品

調理家電部品、消火器部品、建材部品(サッシなど)

納期相談
企画力自負有
コスト相談
オンリーワン技術
メイドインジャパン
試作可小ロット
量産対応

株式会社松永製作所 深絞り加工の プロフェッショナル

業務内容 全国でもトップレベルの 深絞り加工技術

「松永製作所」はプレスを中心とする金属加工を行う企業で、昭和23年にプレス加工業として茨木市で創業した。プレス加工で最も難しいとされる深絞り加工を行っており、その技術力は全国でもトップレベルだ。また、深絞り加工の仕上げに必要となる切削加工やレーザー切断、レーザー溶接、ティグ溶接、マグ溶接、ロール加工、研磨加工のための設備も数多く導入し、各加工においても高い技術を確立している。これらの技術を総合的に活用し、象印マホービン(株)の電気炊飯ジャーの高級内釜の量産を行っている。そのほか、消火器用部品やサッシなどの建材メーカー向け部品の加工も手がけている。

強み 金型製作を内製化し 顧客のコストダウンに貢献

プレス加工には金型製作が伴うため、インシヤルコストが高くなりがちで、顧客も新規取引には二の足を踏む場合が多い。こうした状況へ対応するため、同社では平成26年に営業開発課を設置した。同課では金型の設計・製作を行っているほか、量産品受注の際に製造ラインに組

社長あいさつ



代表取締役社長
松永 考司さん

金属部品加工の業界にあって新しい技術への挑戦は企業の存続に不可欠で、顧客の要求に高いレベルで応え、より価値ある提案を行うことを目標に掲げています。令和元年末には油圧プレスを新たに導入し、量産品の生産ラインを再構築しました。能力増強でさらなる安定生産を実現します。

主な保有設備

- 対向液圧プレス機 150t アミノ製 1台
- サーボプレス 200t アマダ製 1台
- NC(数値制御)旋盤 森精機製 他 10台
- ファイバーレーザー溶接機 ティー・エイチ・エム製 2台
- クランクプレス 300t OKK製 1台

大塚01

ISO 9001

住所 〒567-0033
茨木市
松ヶ本町9-14
TEL / 072-622-2265
FAX / 072-622-2461
創業 / 昭和23年6月
設立 / 昭和33年2月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 43名



<http://www.matsunaga-works.co.jp/>

技術羅 深絞りに関する加工に 社内一貫体制で対応

プレス加工は金型の設計・製作からプレス、切削加工、溶接、研磨までの社内一貫体制を敷き、品質、納期、付加価値の面で顧客要求に応えている。

深絞りとは半世紀以上こだわり研鑽してきた技術で、対向液圧プレス機とリバースドロウ成形法を組み合わせた加工では、直径480mm×厚さ1.6mmの鋼板を、プレス機1台で1回に直径129mm×深さ370mmまで深絞りすることに成功。絞り比3.7を実現した。高度な深絞り技術に加え、切削や曲げ、溶接といった加工も網羅する企業は多くはない。この金属加工の総合力が評価され、多くの顧客との取引が拡大。社員も10年前から約1.5倍に増えている。



ファイバーレーザー溶接作業



深絞りプレス作業

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	ケイズモデル		受賞 年度	2019 年度
住所	〒566-0062 摂津市鳥飼上 5-6-13		所属	摂津市商工会
担当者	役職 代表	電話	072-650-2511	
連絡先	氏名 川瀬 嘉治郎	メール	info@ks-model.com	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	加工・処理／ 公差±0.01 mm・薄物 0.1t の試作、切削、現物加工
一口 P R	あらゆる材料の切削に 1 個から最短納期にて対応します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	家電、自動車、遊技機、ロボットなど、全業種の試作品製作に、24 時間稼働の生産体制のもと、高精度な製品を、あらゆる材質で、単品から最短納期にてご提供致します。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	切削、板金、旋盤、フライス加工（樹脂、鉄、ステンレス、合金）、表面処理（塗装、アルマイト、メッキ）、印刷等、単品、短納期製作に対応したあらゆるサービスを探しています。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <https://www.ks-model.com/>

高精度・短納期で試作品を製作 | ケイズモデル (大阪府摂津市)

072-650-2511 お問い合わせはこちら

試作開発総合支援企業 K's MODEL ホーム 会社概要 サービス 製品案内 設備紹介 リクルート お知らせ

あらゆる材質を切削加工 -

【樹脂・金属・シリコンゴム・ウレタンゴム・エラストマー】

匠 OSAKA Monodukuri Spirits Excellent Company 大廠の元氣!ものづくり企業

- 高精度・短納期で試作品製作をトータルサポート -

【公差±0.01mmの高精度・薄物肉厚0.1tの切削加工・現物製品を0.01mm単位で修正】

精密加工

ロボット部品・ギヤ加工・ネジ加工・公差±0.01mmの高精度

薄物加工

樹脂加工・金属加工・薄物肉厚0.1tの工作機械による切削加工

現物改造

治具・アルミダイカスト品・鋳造品・成形品を0.01mm単位で修正



試作品を1個から最短納期で作製

主な事業内容
樹脂・金属・ゴムなどの切削加工

主な取引先(納入先)
家電、自動車、遊技機器、医療機器の各メーカーと設計事務所

主な製品
公差±0.01mm・薄物0.1tの試作、切削、現物加工

納期相談
企画力自信有
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可
小ロット

ケイズモデル 複雑形状の精密加工品を 高精度・短納期で提供

加工・処理

樹脂や非鉄軽金属素材等の精密加工

ケイズモデル 摂津市

代表者あいさつ



代表
川瀬 嘉治郎さん

家電、自動車、遊技機など、製品開発に不可欠な試作品の製造・販売を主な事業とし、大手加工業者が苦手とする多品種少量生産の製品を高精度な品質と最短納期で、付加価値の高い製品として提供してきました。職人技術と最新の設備で、社会に貢献できる製品づくりに力を入れています。

主な保有設備

- マシニングセンター (MC)
ROBODRILL α-D14LiB5
x700 y400 z300 ファナック製1台
ROBODRILL α-T14iDL
x700 y400 z300 ファナック製1台 など
- 彫刻機 SP-V29N 坂崎鉄工製
- コンターマシン TA-36 アンドソー製
- サンドブラスト
AP サンドブラストキャビネット SB846
アストロプロダクツ製

大阪
01

住 所 / 〒566-0062
摂津市
鳥飼上5-6-13
T E L / 072-650-2511
F A X / 072-650-2512
創 業 / 平成8年1月
設 立 / —
元入金 / 1,000万円
従業員 / 2名



<https://www.ks-model.com/>

強み
**優秀なベトナム人技術者が
NCプログラムを作成**
複雑形状の精密加工を少量でも短納期で提供できるのが強み。品質管理では作業標準書を作成し、各工程でチェックシートを用いながら、徹底的な管理を行うとともに、生産計画書で進捗よく管理も行っている。納期順守率は100%で、顧客から厚い信頼を獲得。川瀬代表は同業者のつてを得て、15年

加工対応
**樹脂から非鉄軽金属素材、
ゴム、表面処理まで応える**

前からベトナム在住の高学歴で優秀なベトナム人に機械加工のプログラム作成を発注している。これにより高品質・短納期のプログラミングを可能としている。高品質な製品を提供するため、個人事業ならではの機動性を生かし、24時間自動運転の最新鋭の製造設備を使うことで、スピーディーな対応を心がけている。

切削加工の加工精度は0.01mm単位での修正に単品から対応できる。家電や自動車、遊技機、ロボットなどの分野で、製品開発に欠かせない試作品の加工を得意とする。加工対象も金属から樹脂、ゴムと幅広い。例えばギヤやねじ、ジョイントなどで、大手の加工会社を取り扱わない多品種少量生産を強みに、高精度な製品を短納期で安定供給できる高い技術を誇る。3次元データがあれば価格、納期、精度を最短60分以内に回答する独自の「ハイブリットプログラムシステム」も築いた。最新の工作機械を駆使し、自動加工による一日24時間の受注体制でニーズに応えている。



品質管理を継続的に徹底改善



24時間自動運転の最新鋭製造設備

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	三島金型株式会社		受賞 年度	2015 年度
住所	〒566-0046 摂津市別府 1-14-17		所属	摂津市商工会
担当者	役職 代表取締役	電話	06-6349-8904	
連絡先	氏名 佐竹 禎行	メール	yoshiyuki.satake@mishimakanagata.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	部品・部材／プラスチック成形・射出成形金型の設計・製作、流動・変形解析
一口 P R	プラスチック部品の製品企画から試作・設計・製作まで、トータルに提案します。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	京都で 4 代続く漆+透明アクリル製品の取組みを提案したい。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	アクリル加工が可能な企業

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <http://www.mishimakanagata.co.jp/>



三島金型株式会社
Mishima Mold Inc.

プラスチック成形・解析・射出成形金型設計・製作

[サイトマップ](#)
[お問い合わせ](#)

[Home](#)

- 業務案内
- 設計・試作・製作
- 経口チューブ・絶縁体
- 流動・変形解析導入例
- 保有設備
- 企業情報
- 会社データ
- 会社概要
- 経営方針



NEX50
創業以来の誠実経営で積み上げた実績を礎に新たな技術開発に飽くなき挑戦を続ける会社

部品精度0.01mm、多数個取り成型部品、精密射出成型

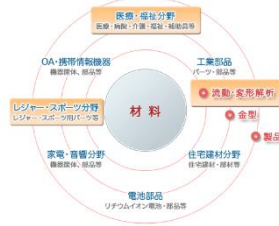
おかげさまで 創業 **50** 周年

三島金型株式会社は 2013年9月に創業50周年を迎えました。

設計・試作・製作

三島金型は、プラスチック部品の製品企画から試作・設計・製作まで、トータルに提案させていただきます、お客様のあらゆるニーズにお応えします。

豊富な製品設計・開発におけるノウハウを活かし、射出成形用金型の設計、製作、造形の製作、試作成形から量産までを行っており、お客様のより良い製品作りのお手伝いをさせて頂いております。取り扱い業種も 医療関係部品、OA機器部品、工業部品等、多種多様な製品を取り扱っております。どんな事でもご相談ください。



医療・福祉分野
医療機器、介護、福祉、福祉用具

OA・事務用機器
事務機器、部品等

工業部品
バルブ、部品等

家電・音響分野
機器部品、部品等

住宅建材分野
住宅建材、建材等

電池部品
リチウムイオン電池、部品等

材料

射出成形

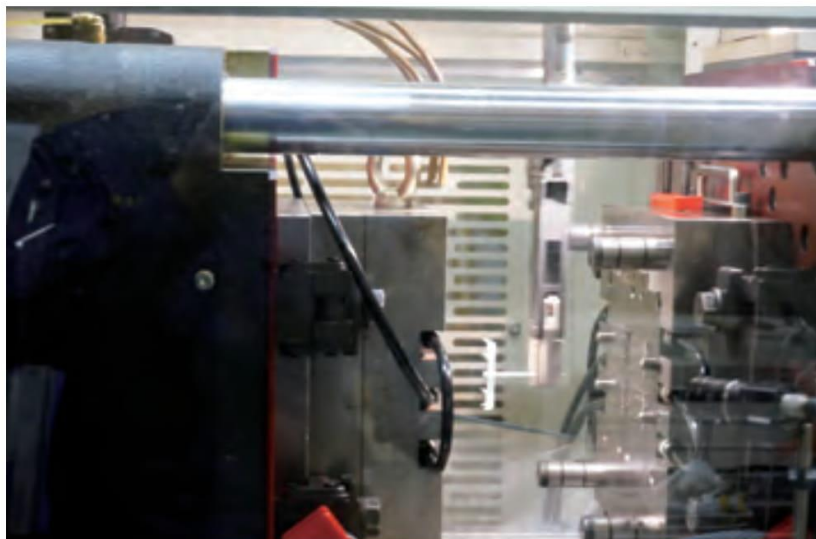
製品

あらゆる分野で、より良い製品を、より早く、より安く、お客様にご提供いたします。

部品・部材

プラスチック成形・射出成形金型の設計・製作、流動・変形解析

三島金型株式会社 摂津市



カセット方式の金型構造で短納期・低コストに対応

プラスチック成形と射出成形金型で新分野に挑戦

三島金型 株式会社

オンラインワンストップ
メイドインジャパン
試作可小ロット
価格対応

業務内容
電池分野を中心にプラスチック部品をトータル提案

品質管理
全数目視検査で不良品ゼロを実現

昭和38年に「三島プラスチック製作所」として創業して以来、工業用のプラスチック部品を手がける。昭和50年代に大手電池メーカーが開発したコイン電池の絶縁体を担当したことが転機となり、成形加工技術とプラスチック金型製作で高い評価を得る。同年には社名も変更。リチウムイオン電池の時代に入ってもその評価は変わらず、現在は絶縁体ガスケットを供給する。0・01mmの部品精度に加えて、流動・変形解析システムによる不良予測と改善提案、さらには電池部品分野における豊富な実績を背景に業界では確固たる地位を確立している。

強み
設計段階から問題点を予想し、効率生産を提案

一般的にプラスチック成形は、顧客からの図面をもとに金型を作製し、製品を作り出していくわけだが、図面通りでは樹脂がスムーズに流れなかったり、樹脂の充てんを確実なものにするために速度を調整しながら成形を行わなければならないといった課題がたびたび発生する。また成形後、製品に「反り」が発生するなどの問題もある。そういった中で、早くから流動・変形解析システムを導入。設計段階から問題点を予測し、効率の良い生産ラインの構築や量産体制への早期移行などへの提案につなげている。特に変形解析システムを所有する中小企業は数少なく、蓄積されたノウハウが大きな武器になっている。

今後の展望
自社製品の開発に注力

持ち込まれる難題に対して、あきらめない。グブアップしないをモットーに事業展開する。そして平成24年から3年間は補助金や助成金などを活用してあらゆることに挑戦してきた。その成果のひとつがゴルフのドラコン大会用ティー「ホークティ」で、自社製品として販売を開始した。プロからの評判も上々で佐竹社長は手応えを感じている。また動物実験用経口チューブにも期待を寄せる。独自のインサート成形技術で長さ100mm、直径2mmのポリプロピレンに直径0・7mmの貫通穴を設けた。「医療業界の勉強もしながら進化させていきたい」と熱く語る。



女性パート従業員による全数目視検査

COMPANY PROFILE

三島金型株式会社

全国26
ISO 9001
ISO 14001

当社の歴史

創業以来、プラスチックの射出成形を手がけてきました。昭和50年代には大手電池メーカーが開発したコイン電池の絶縁体を担当。その実績が認められ、リチウムイオン電池の絶縁体ガスケットでは世界一の出荷数を誇った時期もありました。現在は新技術の開発にも積極的に取り組み、ゴルフ用具や動物実験器具など新分野への事業展開も進めています。

創業以来の誠実経営で積み上げた実績を礎に、新たな技術開発に飽くなき挑戦を続ける会社です。

代表取締役 佐竹 慎行さん



■主な事業内容

プラスチック成形・射出成形金型の設計・製作、流動・変形解析

■主な取引先（納入先）

パナソニック（株）、FDK鳥取（株）

住所 〒566-0046 摂津市別府 1-14-17
TEL / 06-6349-8904
FAX / 06-6349-8400
創業 / 昭和38年9月
設立 / 昭和43年8月
資本金 / 1,000万円
従業員 / 27名

<http://www.mishimakanagata.co.jp>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 ノーティス		受賞 年度	2019 年度
住所	〒570-0012 守口市大久保町 1-40-4		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職 代表取締役	電話	06-6916-8520	
連絡先	氏名 工藤 暢啓	メール	nk.notice@gmail.com	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	機械・装置／画像解析しやすいドライブレコーダーシステムの設計、開発、販売
一口 P R	企業の交通事故削減活動をサポートしている会社です。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サービス・知財	交通事故対策でお悩みの時は、業界・業種問わず是非お声がけください。ドライブレコーダーシステムのご提案からリスクの見える化、安全運転教育まで、成果の出る事故予防の取り組みをご提案させていただきます。
調達したい 製品・技術・サービス・知財	NEW モデルドライブレコーダーと連動できる運行管理、安全管理にまつわる機器。 現状、録画映像分析を人間が行っていますが、その作業の自動化に AI 技術などを活用していきたいと考えています。

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <https://www.notice-myself.com/>



事故を無くすには、ドライブレコーダーだけでは足りない

ノーティスは、世界唯一の信頼のドライブレコーダーと「運転映像の見える化、気づき生まれる」学習センサーをお届けします。

「世界中で最も安全なドライブレコーダーを届けたいから大企業」を安心してお使いませんか？

必要なのは安全運転をつくる行動です

ではどうすればいいのでしょうか？
それは、ハード・ソフト・セミナーの全てが自動車のノーティス入会者へ送ります。

安全運転は、「つくる」ことが可能です

ノーティスとなら安全運転がつかれます



映像クリッピングツール紹介ビデオ
一時停止のリスク状況を確認

2.06 / 4.20

映像クリッピングツールで運転の様子を把握



日報管理システム紹介ビデオ

2.19 / 5.36

日報管理システムで日々の管理を軽減



ドライブレコーダーと車載カメラ

株式会社ノーティス 解析しやすいドライブレコーダー システムで事故削減

海外
発注可
納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
メイド
イン
ジャパン
試作可
小ロット
量産
対応

主な事業内容
画像解析しやすいドライブレコーダーシステムの設計、開発、販売

主な取引先（納入先）
物流企業、石油元売り企業、損害保険会社、警察、消防、銀行など

主な製品
リスク分析型ドライブレコーダー
関連製品、リスク調査・講習サービス

社長あいさつ



代表取締役社長
のぶひろ
工藤 暢啓さん

事故削減に必要なのは、ドライバーが自分の意識と実際の行動のギャップに気付くこと。リスクを見える化する手段の一つとして、ドライブレコーダーを提案しています。今後は調査や講習の事業を部分的に代理店に委託するなどして、営業エリアを全国レベルに拡張する計画です。

主な保有設備

■ソフトウェア開発用のパソコン 3台



住所／〒570-0012
守口市
大久保町1-40-4
TEL／06-6916-8520
FAX／06-6916-8521
創業／平成27年8月
設立／平成27年8月
資本金／50万円
従業員／—



<http://www.lunadr.com/>

強み
**データ量を圧縮しつつ
解像度も維持**
ドライブレコーダーの録画には、常に記録する「常時録画」と、交通事故の発生時のみ起動する「イベント録画」の2種類がある。事故原因を究明する際は、イベント録画の映像を中心に解析するのが一般的だ。

だが「ノーティス」は、ドライバーの開発や販売を手がける。撮影した映像に独自の画像処理を施しデータ量を少なくすることで、画像を解析しやすくしているのが特徴だ。交通事故の原因究明の手がかりとして、警察、消防、物流業界などに販路を拡大。ハードウェアの製造は台湾メーカーへ委託し、経営資源をシステム開発などに集中させている。

ハードやソフトの提供だけでなく、運転に関するリスク調査や講習会も展開する。ドライブレコーダーの映像をドライバー本人に確認してもらい、事故につながるやすい運転のクセなどを指摘した報告書を提供。交通事故削減に向けた啓発活動を続ける。

業務内容
**ドライブレコーダー開発と
リスク調査の二本柱**

「習慣」の分析が重要だとする観点から、常時録画の解析にも重きを置く。ただ常時録画は通常、データ量を少なくして長時間記録できるようにするために解像度を落とすという課題があるので、十分に解析できないという課題があった。そこでデータ量を圧縮しつつ、画像解析に必要なレベルの解像度を維持できる独自技術を開発。これまで見落とされがちだった運転習慣も解析しやすくしている。

今後の展望
**タイヤの空気圧など
映像以外のデータも併せて保存**
工藤暢啓社長は「交通事故のリスク低減にはその人の持つ『習慣』に気付くことが大事だ」と指摘。常時録画映像を解析する重要性を訴える。平成27年に前身となるドライブレコーダー製造・販売会社の事業を引き継ぐ形で創業。以来、ハードやソフトの販売だけでなく、講習会などのサービス事業も拡大してきた。

今後はタイヤの空気圧や保冷庫の室温など、映像以外のデータも一緒に保存する機能拡張を進め、解析の幅を拡大させる。将来的にはAI（人工知能）も活用し、解析作業の負担軽減を進める方針。売上高を令和6年7月期までに現在の約2倍の1億円に高める計画だ。



録画映像を分析したレポート



ドライバー向け講習会の様子

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	マーク工業株式会社		受賞 年度	2013 年度
住所	〒570-0043 守口市南寺方東通 1-4-10		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職	近畿営業統括 統括マネージャー	電話	06-6996-1421
連絡先	氏名	受川 真樹	メール	ukegawa@mrkjp.com

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	樹脂加工・組立／エレベーター部品、家電パネルなど加工および組立
一口 P R	アクリル樹脂のディスプレイ加工をメインとしております。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	樹脂切削加工全般を対応しております。中でも、アクリルの加工に力を入れております。 切削、磨き、接着（速乾、重合）、曲げ、印刷まで自社一貫生産対応致します。 ※VA、VE メリット また関西最大級の多頭軸機を備えており、試作から量産まで対応可能となります。		
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	アッセンブリー：アッシー調達、組立などの業務 貼り付け：テープ貼付け、フィルム貼り 硬化性樹脂加工：エポキシ樹脂、シリコン硝子等、ガラス入り材の加工対応	表面処理：蒸着、塗装 金属加工：マシニング加工	

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://www.mrkjp.com/>



アクリル・ポリカ 切削加工のスペシャリスト

マーク工業株式会社
MARK INDUSTRY INC.

▶ 個人情報保護について

当社へのお問合せはコチラから

会社概要 | 事業内容 | 設備・生産 | 事業所紹介 | アクセス | お問合せ



匠
Excellent Company of OSAKA

アクリル・ポリカ 切削加工のスペシャリスト

マーク工業株式会社
MARK INDUSTRY Inc.

加工実績

- ①携帯パネル・弱電パネル・光学製品板厚 1.0mm までの加工実績あり
- ②携帯パネル・弱電パネル・オーナメントパネル
- ③④TV 枠・アミューズ関係パネル・板厚 1.0mm までの加工実績あり
- ⑤TV 枠・アミューズ関係パネル・板厚 1.0mm までの加工実績あり・光学製品

加工実績

- ・光学製品・エレベーター部品・各種照明機器・工業用部品・工業用器具品・ディスプレイ商品
- ・家電製品部品・自動化ライン治工具





エレベーター向けなどのアクリル樹脂製品

アクリル樹脂加工の プロフェッショナル

マーク工業株式会社

納期
相談
企画力
自信有
コスト
相談
オンリー
ワン技術
イデイン
ソフパン
試作可
小ロット
量対応

業務内容
多品種・少量・短納期
切削から磨きまで一貫

プラスチックの切削加工メーカーとしてエレベーター・エスカレーターの意匠部品、デジタル家電やカーステレオ、携帯電話機など各種合成樹脂部品を製造販売する。生産は篠山工場（兵庫県篠山市）を核に多品種・少量・短納期に対応している。中でもアクリル樹脂のディスプレイ加工が得意である。切削から曲げ、接着、磨き上げまで一貫して内製化する。関連会社で三菱レイヨンと共同出資のマークオプト（守口市）ではプラスチック光ファイバー加工と応用製品、部品の加工を手がけている。

強み
大手エレベーターの意匠品で
重合接着や磨きの技術を向上

品質規格の厳しい大手エレベーターメーカーのボタン部分の意匠品などを扱い技術を磨いてきた。材料メーカーに規格のない厚みや色の組み合わせを重合接着技術で生産し、メーカー最大厚み規格に対して10倍の厚みやメーカーにない多色グラデーションにも対応している。アクリル樹脂の磨き技術はボタン部分の数字などの文字がはっきり見えるような透明度が重要。固体から液体まで複数の研磨剤を使用し、鏡面を仕上げる。土居大五社長は「光の強さを調整しながら四方から光を透過させキズやゴミを見逃さず透過度を見極めている」と胸を張る。

海外展開
中国・深圳に駐在員
協力工場活用で販路拡大

事業成長のキーワードに「グローバル

リゼーション」を挙げ海外販売を拡大する。営業グループでは海外協力工場を活用した量産化が軌道に乗りつつある。平成25年度から中国・深圳に駐在員を置き、新分野へ販路拡大を目指している。先行して大手電機メーカー向けのスピーカーを中国でアセンブリさせて、篠山工場で最終検査をして納品している。一方、土居社長は米国の大学に留学し現地起業経験があり、将来は米国市場進出も視野に入れている。

今後の展望
実質不良品のゼロが目標
社内教育や新設備で技術UP

「大手エレベーターメーカーとは月に一度のペースで合同管理会を開き、実質不良品ゼロを目指していく」と語る土居社長。工場ではOJTプログラムやQCサークルによる社内教育を実施し、一層QCD（品質、コスト、納期）管理を向上させる。合わせて新規設備導入により技術の幅を広げ成長を目指していく。その中で平成24年度の中小企業庁の「ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金」に採択され、アクリル意匠製品向け三次元加工技術と精密曲げ加工技術の成長に取り組んでいる。



篠山工場で一貫生産

COMPANY PROFILE

マーク工業株式会社

大阪25 ISO 9001

当社の歴史

当社は昭和44年に土居正明前社長（現会長）が創業。エレベーターの意匠品を中心に手がけてきた。大五氏が平成24年4月に社長就任時に創造、挑戦、成長の3つのHAPPINESS（喜び）実現を経営理念に掲げた。社員や会社に関係するすべての人のために実現できるように全力を注ぐ。

「2W3H」自他共にWIN・WIN関係構築。

代表取締役 土居 大五さん



■主な事業内容

エレベーター部品・意匠品、家電部品・ディスプレイ商品、工業用樹脂製品、自動化ラインの治具・パレット加工・組み立て、LED照明用樹脂パーツ加工および組立

■主な取引先（納入先）

エレベーターメーカー、家電メーカー、弱電系商社

住所／〒570-0043
守口市南寺方
東通1-4-10
TEL／06-6996-1421
FAX／06-6996-1592
創業／昭和44年12月
設立／昭和44年12月
資本金／2,500万円
従業員／31名

<http://www.mrkjp.com>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 淀川製作所		受賞 年度	2009 年度
住所	〒570-0005 守口市八雲中町 1-13-6		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職	EV 事業部 部長	電話	06-6909-1770
連絡先	氏名	田村 陽介	メール	tamura@yodogawa-ss.com

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	加工・処理／精密金属板金部品、プレス板金部品等の試作・加工・製作
一口 P R	カスタム EV ロードトレインなど、カスタムな商品企画をプロデュースします。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	ロードトレイン、設備開発、試作開発案件
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	バッテリー、モーター、各種電装関係

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <https://www.yodogawa-ss.com/>



株式会社 淀川製作所

〒570-0005 大阪府守口市八雲中町1-13-16
TEL 06-6909-1770 / FAX 06-6908-5735

[HOME](#) | [企業情報](#) | [事業内容](#) | [地域貢献](#) | [品質方針](#) | [主要設備](#) | [当社の強み](#) | [よくある質問](#) | [お問い合わせ](#) | [Q](#)



板金加工



板金加工は弊社の創業時からの主要な業務です。
弊社は「精密板金加工」を主に、薄板（10.2mm程度）から一部の厚板（120mm程度）まで、材質も鉄からステンレス、アルミ、真鍮や銅等、幅広い材質の加工にも対応しております。
大きさも小指程の装置内部で使用する精度を要求される精密な板金から、全長が1m以上もある製造に近いサイズのものまで、幅広い板金加工に対応しております。
数量も単品から、数百個程度までと、個数に関わらず取組ませて頂いております。
また製品完成後の塗装や表面処理につきましても協力会社を通じて一貫して引き受けさせて頂くことが可能です。

機械加工



弊社は旋盤・フライス・マシニング加工機やワイヤー加工機を活かした機械加工にも事業として取組んでおります。
単純な機械加工のみならず、機械加工された製品を板金に溶接し、その上で追加加工を施す等、複合的な加工にも対応致します。
材質も鉄のみならずステンやアルミなど、一通りの材質に対応致します。



薬剤材料を混ぜ合わせる装置の試作品（OEM製品）

Company Profile

株式会社淀川製作所

住 所／〒570-0005
守口市八雲中町1-13-6
創 業／昭和36年
設 立／昭和48年
資本金／1,000万円
従業員／16名
T E L／06-6909-1770
F A X／06-6908-5735

■主な事業内容

精密金属板金部品、プレス板金部品、金属切削部品等の試作・加工・製作

■主な取引先

産業機器メーカー、家電・通信機器メーカー、自動車生産設備分野、建築業界



当社のセールスポイント

板金加工と機械加工とがからむ
金属部品を試作・製作し
匠の技を発揮します。

代表取締役

小倉 庸敬さん



通信機器部品から新幹線や航空機、建築金物の部品まで。業種を問わない総合力で、様々な金属部品の試作・製作に短期間で応えています。板金加工、機械加工に関しては、技術力の問題で仕事を断ったことはありません。また、自社製EVカーの製作プロジェクトを立ち上げ、試行錯誤の日々です。匠の技を形にしようと社員一同張り切っています。

0.6mmまでの極薄鉄板加工技術を 小型電気自動車で具現化

株式会社淀川製作所

<http://www.yodogawa-ss.com/>

大阪
21

ISO 9001



このデザインを元にEVカーを製作



EVカーの天井部

電池はリチウムイオンを使用し、最高速度は40km。狭い道路でも女性や高齢者が運転できることを想定した3輪カート型。「塗りや和紙を取り入れた工芸品のイメージ」という独特のデザインは、店舗デザインを専門とする一級建築士が担当している。車体を軽くするため、加工の難度は上がっているが、「市場で評価されるには、持っている技術力の見せ方が大切。難しい形のものを作ることで

小型電気自動車（EVカー）を町工場で開発する。そんな夢を抱いて淀川製作所の小倉社長は、関西の中小企業4社で「あつぱれEVプロジェクト」を立ち上げた。このプロジェクトは、大阪府地域産業等総合活性化補助金を受けての実施。同社は金属加工・部品製造とプロジェクトリーダーを担当し、平成22年3月を目処に試作車完成を目指している。

関西の中小企業4社で 小型電気自動車を製作

同業者を驚かせたい」と話す。

産業機器や航空機、建築部品など さまざまな単品加工を受注

同社は元々、板金加工と機械加工とが複雑にからむ部品の試作・製作を請け負う製作所である。指先に乗る小さなものから、産業機器、航空機や建築金物の部品まで、あらゆる金属加工を受注している。「廃盤になった自転車や車の部品など、市販にはない単品ばかり。ものづくりの駆け込み寺です」と小倉社長は笑う。とりわけ溶接には卓越したスキルを持ち、0.6mmまでの鉄板を加工。技術のキモは、極薄鉄板を燃えない程度に熱して溶接を可能にする、電圧と加工時間の微調整にある。熟練した職人のみが発揮できる匠の技だ。社内非対応部品についても、国内外の独自ネットワークを活用。業種を問わない総合力を買われ、魚の解体機やシート溶接機などOEMも手掛けてきた。

初の自社ブランドで メーカーを目指す

今回の「あつぱれ1号」は初の自社ブランドだ。チャレンジングな精神は、「自社を総合メカトロニクスメーカーに育てたい」という志から、そして「不況にあえぐ大阪の街を活気づけたい」という信念から生まれている。

「社内に特別な設備があるわけではなく、基本技術とガッツで取り組んでいるだけ。電気自動車も造ることができれば、他にもやってみようという町工場が現れるはずだ」。量産化も視野に入れ、観光地での貸しマイクローカーとしてリリースする計画を予定。「徹底的にやるか、やらないか。やらなければそこで終わり」と攻めの経営を貫く小倉社長の言葉は力強い。従業員数16人の淀川製作所には、不可能を可能に変えるパワーがあふれている。

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 広伸		受賞 年度	2019 年度
住所	〒571-0017 門真市四宮 4-5-22		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職 営業グループ 次長	電話	072-881-4001	
連絡先	氏名 村上 幸郎	メール	s-murakami@koshin-k.com	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	部品・部材／金属板金溶接加工、産業用機械部品の製造・販売
一口 P R	中厚板板金溶接品を一貫生産体制で対応しています。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	鉄・ステンレスの溶接までの板金加工を得意としています。有資格溶接作業者が 30 名近く在籍し、溶接ロボットは 20 台以上。レーザー加工機 2 台、プレス 7 台、ブレーキ 10 台。大手メーカー様との長年の直接取引で QCD 鍛えられてきました。よろしくお願いします。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	特になし

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <http://www.koshin-k.com/>



[私たちの強み](#)
[加工技術](#)
[製品事例](#)
[設備紹介](#)
[会社案内](#)
[社員紹介](#)
[お問い合わせ](#)



Heart & Hard

お客様の想い(ニーズ)をカタチに。
わたしたちは、メタルマルチプレイヤーです。

お客様が思い描く理想の品質、品種、ロット、納期。そのすべてのニーズをイメージ通りにカタチにするために、
私たち広伸は人・設備・技術を高いレベルで融合させ、あらゆる金属加工にフレキシブルに対応していきます。

広伸が誇る 6 つの強み

Strong point

お問い合わせ



ベテランから次代の担い手へ匠の技を継承

主な事業内容	主な取引先(納入先)	主な製品
金属板金溶接加工、 産業用機械部品の製造・販売	住宅・建材・設備機器・ 車輛の各メーカー	鉄骨プレハブ住宅メーカー 向け部材、産業機械用部品

納期
相談
コスト
相談
試作可
小ロット
量産
対応

株式会社 広伸

新たな設備と匠の技で 約5,000種類の製品手がける

社長あいさつ



代表取締役
水口 政治さん

昭和40年に創業以来、鉄やステンレス、アルミなどの金属に対し加工から溶接、組立、梱包に至るまで一貫対応しています。合言葉「Heart & Hard 想いをかたちに」のもと、「マルチなもののづくりパートナー」として、よりいっそう、お客様と地域社会に愛される企業を目指しています。

主な保有設備

- レーザー加工機
9kW 5×10尺、4kW 5×10尺 2台
- ターレットパンチプレス
30t 4×8尺 1台
- プレーキプレス
220t/4m 9台
- プレス 7台
45t-300t 順送
- ロボット溶接機
6軸/1,440mm 21台

ISO 14001

住 所／〒571-0017
門真市
四宮4-5-22
TEL／072-883-0660
FAX／072-884-0222
創 業／昭和40年 7 月
設 立／昭和45年11月
資本金／3,100万円
従業員／90名



<http://www.koshin-k.com/>

強み
**加工・溶接・組立に至るまで
ワンストップ対応**

レーザー加工機、ターレットパンチプレスなど幅広い金属加工設備と最新の3次元CAD/CAMの使用により精密な加工を実現。溶接においては、最新ロボット溶接機を導入し短時間で加工している一方で、約30名におよぶ専任の溶接人材の多くが厚板・薄板・ステンレス溶接の有資格者であり、難

業務内容
**職人技で多様な
金属加工のニーズに応える**

創業以来、鉄骨プレハブ住宅向けの金属加工製品を中心に手がけている。「お客様の想い（ニーズ）をかたちにするため」をモットーに、「一点物」から「量産品」に至るまで、培ってきた職人技で約5,000種の製品を顧客に届ける。

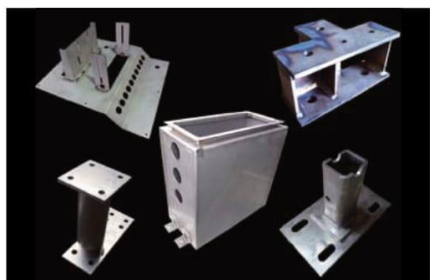
人材育成
**高い技術を保ちつつ
生産性向上に取り組む**

同社では高品質、納期短縮など年々高まる顧客の要求に対し、設備の増強と従業員の育成により対応している。平成29年にファイバーレーザー溶接機以外にもシンクロフィード溶接機、3次元CAD/CAMを導入し、溶接品質の向上にも取り組み、導入した最新ロボット溶接機を使いこなせる人材も着実に増加している。またターレット端末を各社員に貸与し、生産管理体制の改善を目指す動きも進めている。これまでの「歩留まりを重視した生産体制」から「ジャストインタイム生産（かんばん方式）」に転換し、培ってきた高い技術水準、多品種少量品に対応できる強みを維持しつつ、生産性の向上を目指す。

易度の高い工程には匠の技で対応している。溶接技術は、1mm-24mmまでの幅広い板厚に対応できるほか、ファイバーレーザー溶接機の導入により、溶接が難しいステンレス外装品の筐体にも対応できることが強みだ。また、自社で加工・溶接・組立までをワンストップ対応しており、短納期を実現している。



最新鋭のファイバーレーザー加工機と材料自動供給棚



得意とする溶接製品の一例

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 スタッフ		受賞 年度	2015 年度
住所	〒571-0048 門真市新橋町 1-4		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職 人事総務部広報担当	電話	080-8760-8384	
連絡先	氏名 本家 苑子	メール	honke@rd-stuff.com	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	開発/設計(回路・ソフト・基板・機構)⇒試作(3D プリンタ・切削・簡易金型等)⇒量産
一口 P R	IoT 製品開発の実績多数あるほか、お客様のものづくりを開発から量産まで徹底サポート！

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	弊社共同開発 IoT 製品。お客様の製品開発・設計や試作・量産にまつわるお困りごとに対し、社内の各スペシャリストチームが解決策をご提案。ワンストップでトータルソリューションをご提供します。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	試作品加工協力企業

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <https://www.rd-stuff.com/>

●開発を止めない！！ 各種開発設計(回路・ソフト・基板・機構・筐体)を他分野(IoT 電子製品・家電・医療関係・自動車など)に渡り、30 年以上手がけて参りました。(株)スタッフの開発設計における実績とノウハウ、加工のグローバルネットワークを生かし、プロトタイプから製品までお客様のご要望に細かくお応えします。 ●簡易金型成形、最短納期 7 日間可能！！ 本型に比べ、超短納期にて提供可能のみならず、50%コストダウンも実現。 インサート成形/2 色成形も対応しております。 ●各種プラスチック・金属試作品・量産品 あらゆる試作品を多工法(注型・切削・板金・3D プリンタ等)にて、1 個からご対応します。 小ロット量産の提供で、お客様の少量多品種ニーズにお応えします。



展示会で自社技術をアピール

トータルソリューションで ものづくりをサポート

株式会社スタッフ

海外発注可
納期短
企画力
自備有
コスト
相対
小ロット
試作可
小ロット
量産

業務内容 “困ったときの スタッフ頼み”

スマートフォン、タブレット端末、デジタルカメラ、大物家電、自動車部品、医療機器など幅広い製品の開発から量産までサポートしている。回路設計から基板設計、機構設計、ソフト開発そして試作から量産まで一貫して手がけるのが特徴。

「設計開発のトータルソリューション企業」がうたい文句だ。生産設備は自社だけでなく、韓国関連会社にも最新鋭の量産設備を保有している。取引先は200社以上で日本を代表する大企業も多数含まれている。顧客の間では「困ったときのスタッフ頼み」という言葉があるようだ」と、小山栄一社長は笑う。実際、依頼された仕事を断ったことがないのが自慢のひとつである。

強み 常に新しいテーマに チャレンジ

強みはものづくりにまつわる一貫体制を構築していること。通常、他社ではそれぞれの分野が独立して専門化しているケースが多いが、同社では顧客がワンストップに業務を発注できる。短納期にも対応でき、開発アイデアを短時間で形にできるなどメリットは大きい。その結果、国内外のそうそうたるメーカーとの取引が実現した。医療機器など新しい分野が増え、化粧品の共同開発案件も多く「常に新しいことにチャレンジしている」と小山社長は言う。寄せられる案件は難易度の高い



韓国の量産工場では最新鋭の設備を備える

設備導入 3Dプリンターで 守備範囲拡大

ものが多いが、それを解決することによって実際にスキルアップしている。

平成27年6月にドイツのEOS社の金属積層造形機（3Dプリンター）「EOS M290」を導入した。最新鋭の造形機で、造形領域が250mm角あり、最少ピッチは100分の2mmである。すでに樹脂の造形機は平成26年に導入済みで、これで試作品などへの対応力、設計スピードが格段に向上した。金属造形機はアルミやステンレス、チタンやマルエージングなど多材料に対応しており、試作品だけでなく、金型の一部などにも使われる。展示会でもサンプルを出したところ「非常に反応が良かった」と、小山社長は意を強くしている。今後はさらに経験値を上げ、戦力アップをしていく。

今後の展望 国内外で拠点拡充

ものづくりの心臓部は簡単には海外移管しないと見ており、小山社長も「付加価値の高い仕事を追求したい」と語る。国内の強化策としては、受注好調な名古屋オフィスの人員を増強し自動車関係への取り組みを強化する。東京支社を含めた3拠点体制を確固たるものにするともに、国内のものづくり産業集積地に新たな拠点設置を展望している。また、海外戦略も現在は海外大手企業の日本法人との取引が中心だが、直接自社の拠点を置くことで海外市場を開拓していく予定だ。ベトナムなどに拠点を設け、拠点開設準備を進めている。平成28年8月には米国の展示会に出展する予定で、欧米市場も視野に入れている。

COMPANY PROFILE

株式会社スタッフ



昭和63年の創業以来、お客様のニーズにお応えする一貫受注システムを確立してきました。時代の最先端で製品の開発・設計から試作・量産の技術サポートに携わることで、多くの実績と信頼を得ることができたと自負しています。よりハイレベルなニーズに応えるべく日々新たな技術にチャレンジしていきます。

設計から試作・量産までを一括受注して無駄を省き、低価格・高品質・短納期で製品をお届けします。

代表取締役 小山 栄一さん



■主な事業内容

設計—試作（基板・3Dプリンター・切削・アルミ金型など）—量産

■主な取引先（納入先）

家電、自動車部品、医療部品、雑貨などのメーカー

住 所／〒571-0048 門真市新橋町1-4
TEL／06-6906-6484
FAX／06-6906-4542
創 業／昭和63年7月
設 立／昭和63年7月
資本金／1,500万円
従業員／32名

<http://www.rd-stuff.com>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 スリーエフ技研		受賞 年度	2009 年度
住所	〒571-0002 門真市岸和田 1-3-11		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職 常務取締役	電話	072-881-8400	
連絡先	氏名 札谷 啓介	メール	k_fudatani@tfg.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	部品・部材／産業用研磨ホイールの製造・販売、レール研磨機の販売など
一口 P R	お客様に最適の産業用研磨ホイールを製造販売しています。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	パイプの研磨、溶接ビードの研磨、炊飯器の研磨、リムの研磨 キズ取り研磨、黒皮除去、アルミの研磨、銅の研磨、メッキ前の研磨など 上記は弊社、研磨材の採用実績です。関係した研磨材をご使用でしたら是非、お問合せください
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	特になし

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <https://www.tfg.co.jp/>



研磨材料製造販売
株式会社 スリーエフ技研

お問い合わせはこちら 072-881-8400

Q 研磨や研磨材に関する検索

トップページ 製品情報 企業情報 ニュースリリース ブログ カスタマーサポート お問い合わせ

●研磨時間短縮 ●長寿命化 ●品質向上

研磨材はオリジナルが一番!

御社独自仕様

大型研磨機用研磨材の専門メーカー

パイプ・フラットバー・アルミ車輻 etc

250~400φの研磨材はお任せください!

3つのステップでできるオリジナル研磨材

①…【研磨対象の形状】【研磨の目的】【スタイル】を確認

②…①を達成しうるベースを決定

③…御社独自の仕様にカスタマイズ

当社の強み!

削るのも磨くのもお任せください!

YouTube



砥石や研磨ベルトをお使いの方へ

■砥石をお使いの現場の方
…作業効率が悪かったり、また割れる危険や安全面で不安をお持ちである。

■研磨ベルトをお使いの現場の方
…研材特性（研削力の急減）への不満や、頻繁に取り換える手間を減らしたい。
御社の研磨にあわせたオリジナルの研磨材なら状況を改善できます。
お問い合わせは、お電話 072-881-8400、またはお問い合わせフォームにて



円筒物ではφ50～200mm、板研磨では30～150mm幅×1.5mの研磨物のテストが可能で大型研磨機を完備

Company Profile

株式会社スリーエフ技研

住 所／〒571-0002
門真市岸和田3-9-24
創 業／昭和46年5月
設 立／昭和53年11月
資本金／1,000万円
従業員／14名
T E L／072-881-8400
F A X／072-881-8590

■主な事業内容

研磨材料の製造販売、研磨材料の総合技術支援、研磨機の設備一式の請負

■主な取引先

研磨機メーカー、鉄鋼メーカー、鉄道車両メーカー、自動車部品メーカー、建機部品メーカー、家電メーカー



当社のセールスポイント

非効率であっても、お客様にベストの品物を作る事が当社の使命だと考えています。

代表取締役社長
札谷 全啓さん



「世界にひとつを届けたい」が当社のスローガン。お客様の製造現場に最適化した、「たったひとつ」の研磨材を開発することで、要求される仕上がりの実現だけでなく、工程の効率化やコスト削減にも貢献します。また近年はRoHS規格対応品や再生紙を一部に使った研磨材など、環境対応品にも力を注いでいます。

「世界にひとつ」をスローガンに 唯一無二の研磨布ホイールを開発

株式会社スリーエフ技研

大阪
21

ISO 9001

<http://www.tfg.co.jp/>



研磨材のラインナップ。その多くが独自のアイデアを加えた開発品だ

研磨材料メーカーのスリーエフ技研が手掛けるのは「産業用研磨布ホイール」と呼ばれる研磨材だ。短冊状の研磨布をホイールの外周に取り付けたもので、ホイールを回転させ、研磨布の端で素材をはたきように磨く。同社はこの研磨布ホイールに独自のアイデアを加え、オンリーワンの製品を多数開発している。

同社は昭和46年、メッキの下処理に使う研磨材の販売からスタートした。当時メッキの前工程では、下地が傷付かないよう柔らかい研磨布を使用するのが一般的。しかし柔らかい故に研磨力は弱く、満足の行く結果が得られないという矛盾を抱えていた。そこに着目したのが先代社長の札谷餘光氏。「柔らかい研磨布を、砥石のように強く当てることはできないか。」

苦心の末に開発したのが同社オリジナル第一号の『SFホイール』だ。「研磨布を筒状に丸めてホイールに取り付ける」という大胆な発想で、布に強

柔らかさと硬さを両立させた画期的な研磨材「SFホイール」

固な「腰」を持たせた。これなら対象物を強く加圧でき、しかも素材を研磨する先端部の柔らかさは損なわれない。このSFホイールは大手家電メーカー製品の研磨に採用され、従来の研磨布ホイールでは不可能だった研磨力を発揮。生産工程の効率化に貢献したとして、メーカーから表彰を受ける好評価を獲得した。



SFホイール

「二社一様」がものづくりの基本姿勢

以後、同社は研磨布ホイールの活用分野を油井管、熱交換パイプ、鉄道車両、建設機械部品、自動車部品等へと拡大。その過程で、世界に一つしかない製品も次々に生まれていった。

「最近ではロッド材の研磨用にφ510mmのホイールを開発しました。研磨布ホイールでは一般にφ400mmが限界といわれており、日本初だと自負しています」（札谷社長）

なぜ開発品にこだわるのか。それは徹底した顧客志向の結果だと札谷社長は続ける。「当社では加工物の材質、形状、加工時間、仕上げ荒さといった要求仕様を細かくお聞きし、お客様に本当に最適な研磨材を作ります。だから必然的に、そのお客様に特化した開発品が多くなるのです」。

同社の「二社一様」の姿勢と開発力を見込んで取引を申し出る大手企業は少なくない。「具体的な社名や用途はあまりオープンにできません。当社の研磨材を使っているという事実自体が、その企業のノウハウの一部になっているためです」。

今後は海外にも積極的に打って出たい、と札谷社長。タイ、シンガポール、中国、韓国、そしてアメリカ。来るべきその日に備え、同社は持ち前の開発力にさらに磨きをかける。

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	株式会社 大和真空		受賞 年度	2013 年度
住所	〒571-0017 門真市四宮 3-1-37		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職 管理部 係長	電話	072-882-2466	
連絡先	氏名 加藤 恭平	メール	kato@daiwashinku.co.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	包装・印刷・繊維／医療部品などのトレイの製造
一口 P R	全てを内製化したプラスチック真空成形トレイを製造しています。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	部品の出荷用、工程内の通い等で使用するトレイ 汎用金型も多数保有 小ロットでの対応可
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	低コスト、小ロット対応可能な梱包用資材

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

U R L : <http://www.daiwashinku.co.jp/>



精密部品・自動車部品・医療用などの工程用・搬送用トレイの企画・設計・製造 大和真空

お電話でのお問い合わせはこちら
TEL.072-882-2466

3 サイトマップ
資料請求 / お問い合わせ

HOME 会社案内 製品案内 技術情報 ISO関連情報 人材募集

製品案内

製品案内 Products

- 製品一覧
- お使い頂く分野
 - 電子・精密
 - 医療用
 - 車載用
 - さまざまな分野
- おすすめの商品
 - クリーンルームトレイ
 - 貼り合わせトレイ
 - 基板ラック

製品一覧

お使いいただく分野

電子・精密



大和真空の真空成形加工技術を利用したプラスチック部品トレイです。

医療用



業界トップクラスのクリーンルームで成形、洗浄した医療用トレイです。

車載用



重量物に適した車載用部品トレイです。

さまざまな分野



大和真空のプラスチックは、様々な分野でお使

包装・印刷・繊維

真空成形によるトレイの製造

株式会社大和真空 門真市



受注の幅が広がる要因となっているクリーンルーム

株式会社 大和真空

すべてを内製化した真空成形トレイ製造

納期 迅速
企画力 自信有
コスト 相 談
オンライン 見積
ポイント インセンティブ
試作可 小ロット
量 産 対 応

株式会社 大和真空

業務内容
多様な分野で活躍する
トレイを提供

強み
一貫生産でスピードとコストと守秘を追求

真空成形を手がける企業で金型をすべて内製している企業はまだ少なく、国内では同社を含めて約10社。「その内、クリーンルームを持つ企業となる」と数社程度」と西口佳弘副社長は見ています。高度な設備を持つだけでなく、試作、金型、成形を一貫して手がけて

工業部品の出荷・工程用トレイ。しかし、平成12年にクラス10000のクリーンルームを設置して医療分野に本格参入。以後、医療器具トレイや、カテーテルトレイなどで受注を伸ばしている。



設計段階から関わり顧客とともに創り出す主力の部品トレイ

真空成形で各種トレイを製造する企業。真空成形とはフィルム状や板状の樹脂を予熱して金型の上に置き、真空引きして立体形状にする手法（熱成形）で、樹脂成形の1つである。樹脂成形の中でも最もポピュラーなインジェクション（射出成形）に比べ、複雑な金型部品がないため安価。小ロットにも大口にも対応できる。真空成形の中でも、フィルム樹脂を使った連続成形を得意とし、主力は電子部品、精密部品、工業部品の出荷・工程用トレイ。

新市場として注力しているのは農業分野。既に大阪府立大学の植物工場のコンソーシアムに参加し、水耕栽培用トレイが採用されている。水耕栽培で主流の発泡スチロール製トレイは、カビや苔を除去するメンテナンスが煩雑で、劣化もしやすい。同社が真空成形でつくる樹脂トレイは抗菌加工しているためメンテナンスが軽減され、強度と耐久性も高いことから、ランニング費用で有利。植物工場の需要が本格化すれば普及が期待できそうだ。

今後の展望
水耕栽培トレイで
農業分野を開拓

真空成形は射出成形に比べてコストは安いですが、成形品の強度が低い。というのが一般常識。そういった中、真空成形品を貼り合わせて強度を高めたトレイや基板ラックなどのオリジナル成形品を開発した。射出成形インジェクション品の2分の1から3分の1の価格で提供し、射出成形品市場を攻めた。西口副社長は「貼り合わせたものは中空なので軽量化という面でも優位」と自信を見せる。

提案力
オリジナル成形品で
射出成形品市場も攻める

「ノウハウを蓄積しているため、」こんな部品を梱包したい、といった要望を受けて設計段階からまかせてもらえる」と語る。さらに新規開発商品の部品形状を推察できる工程用トレイの金型は、競合他社に知られたくない企業秘密の一部。このため金型の内製は、コストと納期だけでなく守秘の面でもメリットがあるという。

COMPANY PROFILE

株式会社大和真空

大阪 25
ISO 9001
ISO 14001



昭和46年に創業。当初は軽包装バックやトレイから始め、携帯電話液晶の出荷・工程用トレイなど電子部品分野へと足場を拡大しました。クリーンルームで組み立てる精密部品にはクリーンルームで製造するトレイが必要との考えから、クリーンルーム工場を建設。お客様に安心して使用していただける製品を提供しています。

今後伸びる市場である、医療や農業について積極的に取り組んでいます。

代表取締役社長 西口 正幸さん



■主な事業内容

プラスチック真空成形による医療部品、電子部品、自動車部品、農業関係のトレイ（包装材）の製造

■主な取引先（納入先）

医療部品メーカー、電子部品メーカー、自動車部品メーカー、大学等研究機関

住所 〒571-0017
門真市四宮
3-1-37
TEL / 072-882-2466
FAX / 072-885-3684
創業 / 昭和46年9月
設立 / 昭和56年5月
資本金 / 4,000万円
従業員 / 43名

<http://www.daiwashinku.co.jp/>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	有限会社 森田製針所		受賞 年度	2013 年度
住所	〒571-0034 門真市東田町 23-24		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職 業務課	電話	06-6906-8686	
連絡先	氏名 河村 紀竹	メール	n.kawamura@moritahari.jp	

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	加工・処理／自社製の機械を駆使した極細のパイプや線材の各種加工
一口 P R	特に、外径 0.3mm～3.0mm の細かいものを得意としています。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	保護管や注入・吸引ノズル、電極針など細いパイプや針でお困りなら弊社にお任せください。 スウェーピングを始め、曲げ・溶接・穴あけ等、大正 10 年から培った技術で対応致します。
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	細物パイプの内面研磨・SUS304・316L の微細切削品

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://www.moritahari.jp/>



針・ステンレスパイプ加工
森田製針所

tel. **06-6906-8686**
〒571-0034 大阪府門真市東田町23-24

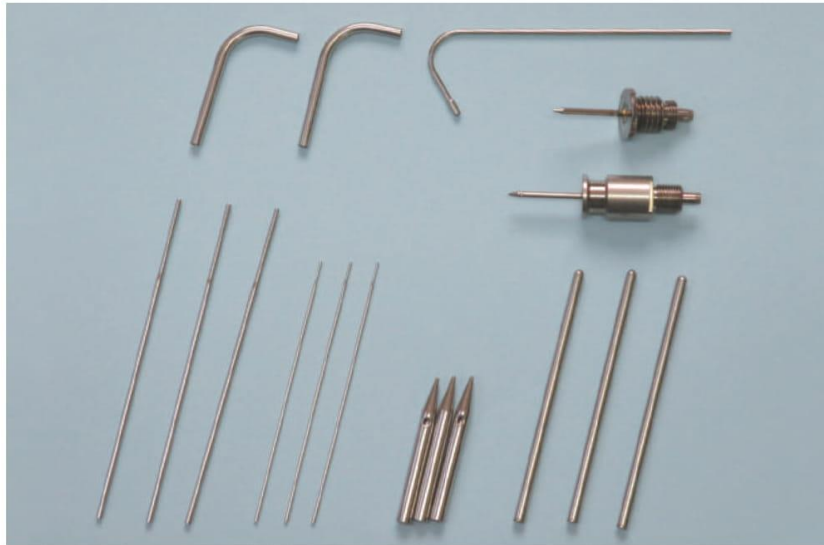
お問い合わせ









メリヤス針製造で培った加工技術を展開

納期相談
企画力自信有
コスト相談
オンライン技術
メイドインジャパン
試作可小ロット
量産対応

用途に忠実なものづくり 社内完結でQCD実現

有限会社 森田製針所

業務内容
スウェーディング（冷間鍛造）
のスペシャリスト

森田製針所は創業90年を超える企業で、スウェーディング（冷間鍛造）のスペシャリスト。メリヤス針製造で培った細針の絞りや曲げ、穴あけ、溶接、切断といった各加工技術を駆使し、電子機器や半導体製造装置、医療機器などの基幹部品を製造している。「うちを図面の幕場にしろ」という森田祐輔社長は、「自社でできないものは世の中に存在し得ない」との気概を持って顧客の難題に取り組みよう、日々発破をかけている。空気清浄機などに組み込まれるイオン発生機器、大手電機メーカーが製造するデバイス向けに、先鋭度の高い放電針が大量納入されている。また、特殊形状の血液検査装置や手術用具などにも同社の技術が採用されている。

強み
専用機を駆使する熟練技術
と簡易治具等の内製力

バリエーションに富む加工技術のノウハウはもちろんだが、その背景にあるのが、製造設備や治具、評価設備の内製力。QCD（品質・コスト・納期）トータルでの顧客ニーズへの柔軟な対応が実現できる。試作品や小ロット品ではNC機で対応できても、量産品になれば生産性が問われるため、型の確保な



特殊加工機と内製する簡易治具で量産加工

ど生産準備コストが膨大になる。工場には特殊加工機が数十台と並び、内製する簡易な治具を用いて熟練技術者が高精度に加工する。森田社長は「他社では作れないモノでも当社なら可能」とアピールする。

品質管理
用途を把握して機能要求を
理解することから始まる

加工後の部品が、納入先から要求される機能を満たしているか？
「用途に忠実なものづくり」を品質方針にする。供給するのは完成品を大きく左右する機能部品であることがほとんど。森田社長は「自分たちの作った部品が、最終的にどのように使われているのか。知らないままでは良いモノは作れない」と断言する。国際規格取得で品質保証体制を裏付けなくとも、自社に合ったやり方で、納入先が納得できる仕組みを構築できていれば良い。そのように考え、必要な評価方法を考案し、省力化した検査設備を内製する。全数検査なども徹底しており、「工場に来てもらえば分かっている」との自信を見せる。

今後の展望
医療機器向けに期待、他社と
連携でものづくり再興

森田社長は「絶対需要があるものを伸ばしたい」と足下の強化を急ぐ構え。精度や信頼性が求められ、小ロットで小回りの利く同社の特徴を生かせる分野として、今後も医療機器を視野に入れる。「技術があり、やる気もある中小企業同士が連携して、海外と渡り合っていきたい」と日本のものづくりへの貢献を誓う。

COMPANY PROFILE

有限会社森田製針所

大阪25

当社の歴史

大正10年、造幣局の機械払い下げを受けて曾祖父が起業します。メリヤス針の製造は細針加工技術の総合デパート。国内繊維産業の競争力低下に伴い、祖父が一連の技術を他分野に展開を始めます。父に代が替わるも、社長就任3年で急逝。22歳で後を継いだ現社長は父の築いた社外人脈、祖父を慕うベテラン社員に支えられ、10年間で事業拡大、技能伝承を努めています。

独自のノウハウを駆使し加工機を自社内で開発することで高品質・低コスト・短納期を実現。

代表取締役社長 森田 祐輔さん



■主な事業内容

針・ステンレスパイプ加工

■主な取引先（納入先）

家電メーカー、医療機器メーカー、半導体製造装置メーカー

住所 〒571-0034

門真市東田町23-24

TEL / 06-6906-8686

FAX / 06-6909-5619

創業 / 大正10年7月

設立 / 昭和22年10月

資本金 / 300万円

従業員 / 42名

<http://www.moritahari.jp/>

参加企業 ビジネスマッチング 登録シート

2020 年 9 月

企業名	ヨーホー電子株式会社		受賞 年度	2015 年度
住所	〒571-0017 門真市四宮 6-6-46		所属	守口門真商工会議所
担当者	役職	管理部 総務課 主任	電話	072-881-6355
連絡先	氏名	上小牧 亜紀	メール	a.kamikomaki@yoho-denshi.com

◇事業紹介 P R

業種・主要製品	電子・工学／プリント基板の設計・実装・組立、LED 製品の開発・製造・販売
一口 P R	自社商品「紫外線 LED 空気清浄機」KOROSUKE を販売しております。

◇マッチング情報

提案したい 製品・技術・サー ビス・知財	ウイルスを分解する空気清浄機「KOROSUKE」 内照式の看板などに採用されている LED モジュール「輝烈（KITERETSU）」 さまざまなプリント基板の実装または組立技術
調達したい 製品・技術・サー ビス・知財	電子部品、金属加工品など

◇ホームページ / 提案したい重点製品・技術等の写真、等

URL : <http://yoho-denshi.com/>


ヨーホー電子株式会社

事業内容
SERVICE
会社概要
COMPANY
実績紹介
WORKS
主要設備
EQUIPMENT
採用情報
RECRUIT


お問い合わせ



製品・サービス

▼対応基板
両面基板、高多層基板、アルミ基板、紙フェノール基板、フレキシブル基板（FPC基板）、セラミック基板 など

▼対応半田
共晶半田
Pbフリー半田（Sn-3.0Ag-0.5Cu半田）
Pbフリー半田（Sn-0.3Ag-0.5Cu半田）低銀タイプ
Pbフリー半田（Sn-0.7Cu-0.05Ni半田）ニッケルタイプ
※上記以外はお問合せください。

▼実装事業の特徴・強み

- ・アートワーク設計・実装・組立までを一貫して対応可能
- ・試作・少量多品種・量産製品を並行生産できるため納期（短納期）にも柔軟に対応可能
- ・チップ高密度実装はもちろん、リード部品の多い基板も対応可能
- ・実装基板は支給で、組立・検査業務のみの対応も可能
- ・電子部品以外にも、成形品、板金・ハネス・フィルムシート等の調達が可能







Made in Japan **KOROSUKE**
日本製

**光触媒と紫外線LEDで
ウイルスを徹底分解!**

コンパクトなのに高除菌・高ウイルス分解。
高密度の光触媒を採用することで、脱臭・除菌・ウイルス分解能力を高め、
空間の浄化時間を短くしました。

あたらしい
空気清浄機です！



検査機によって早い段階で不具合を検知する

海外発注可
納期短
企画力自信有
コスト相
オンライン
24時間
試作可
小ロット
量産

ヨーホー電子 株式会社

細かい工夫で短納期を実現。 LED事業で業容拡大へ

業務内容
LED関連製品を中心に
多くの電化製品の基板を実装

電気製品内部に組み込まれるプリント基板の実装が主力で、売上全体の80%を占める。LED照明関連製品のほかには太陽光発電や通信機器など、幅広い製品の電子基板を手がける。大量生産用の設備を導入しているが、場合によっては機械へのプログラム入力工程を省いて手作業に切り替えるなど、多品種少量生産にも柔軟に対応。細かい工夫によって短納期生産を実現している。また、LED関連のノウハウを生かして、近年は独自製品のLEDモジュールの製造・販売を開始。関西の大手商業施設の看板などで幅広く利用されている。

強み
下流工程に不良品を流さない
体制で高品質を実現

多くの細かい電子部品を扱う基板実装では、検査の精度が製品の質を左右する。当社では製造ラインの途中に印刷検査機や装着検査機を設置。製造途中に不具合を検知した場合には、その時点で上流工程へ迅速にフィードバック。そもそも不良品が下流工程に流れていかない体制を構築している。これにより、従来1%前後だった不具合発生率を、0.2%未満にまで減少させた。

ただ、検査機で不具合を検知はできても、その確認・修正はどうしても手作業が中心となる。そこで、独自の認定検査員を約15名動員すること、対応を強化している。

独自製品
新発想で生まれた
LED照明で省エネ実現

平成26年に販売開始した独自製品が、LEDモジュール「輝烈（KITE ERETSU）」。

通常のLEDに拡散レンズを被せることで、光源の角度を拡大。一球のLEDでより広範囲を照らすことができるため、照明器具内部のLED同士の間隔を広くしてもムラのない均一な光を実現できる。LEDの球数が少なく済むので、従来製品と比べて約30%の省エネとなる。また、拡散レンズの素材にはガラスではなくプラスティックを採用すること、大幅な低コストを実現。大手商業施設を中心に幅広く導入され、高い評判を得ている。



自社製品「輝烈」で打開なるか

今後の展望
次の一手は紫外線LED

独自製品として販売し始めたLED照明の商品ラインナップの拡充を進めていく。現在は紫外線照明の設計を専門とする関連会社と連携して紫外線LEDの開発に取り組む。植物育成の現場や、殺菌機能を生かした浄水機事業など、多様な用途を見込んでいる。

将来的には、LEDの波長を調整することで、紫外線レベルが強い工業用製品の用途拡大を模索する。

また、LEDの電源分野でも研究を進めており、インバーターを改良することで電力のロス減らすことができ、さらなる省エネが実現できると考えている。

COMPANY PROFILE

ヨーホー電子株式会社

当社の歴史

民生品向け基板実装の下請け事業で創業。平成13年以降は、多品種少量生産の実装を開始し、産業機器分野へ事業領域を拡大しました。その後は基板設計業務も行い、平成23年にはOEM（相手先ブランド生産）の受託を開始。現在はLEDモジュールなどの自社製品の製造・販売にも乗り出しています。

社内での一貫生産体制を構築しているため、量産生産・多品種少量生産のどちらにも柔軟に対応可能です。

代表取締役 辻 洋三さん



■主な事業内容

プリント基板の設計・実装・組立、LED製品の開発・製造・販売

■主な取引先（納入先）

産業機器メーカー、通信機器メーカー、電源メーカー、照明器具メーカー、広告代理店、研究開発機関

<http://yoho-denshi.com/>

住所 〒571-0017
門真市四宮
6-6-46
TEL / 072-881-6355
FAX / 072-881-8910
創業 昭和63年6月
設立 平成2年1月
資本金 1,000万円
従業員 120名

大阪27